

- 5日 石田正雄へ3,000圓を貸付け、來年1月5日迄二ヶ月分の利子60圓を差引き2,940圓を現金にて相渡す。(收入利子勘定を用ふ。)(出納帳)
- 9日 月原商店へ次の通り現金にて賣渡す。(出納帳, 賣上帳)  
燈油 虎 印 100函 4圓30錢替 430圓
- 10日 東山商店より次の通り買入れ代金の内 300圓は現金にて支拂ひ、殘額は掛とす。(出納帳, 仕入帳)  
揮發油 赤貝 印 500函 5圓替 2,500圓  
同上 黒貝 印 200" 4圓替 800圓
- "日 營業諸經費12圓60錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)
- 13日 日吉商店へ次の通り賣渡し、代金の内1,025圓は現金にて受取り、殘額は掛とす。(出納帳, 賣上帳)  
揮發油 赤貝 印 300函 5圓30錢替 1,590圓  
燈油 虎 印 100" 4圓35錢替 435圓
- 15日 東山商店へ買掛金の内拂として當店振出同店宛期日12月10日の約束手形2,000圓を交附す。(仕譯帳)
- 18日 西川商店より次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
燈油 虎 印 300函 4圓10錢替 1,230圓
- 19日 神井商店へ次の通り現金にて賣渡す。(出納帳, 賣上帳)  
揮發油 赤貝 印 150函 5圓30錢替 795圓  
燈油 虎 印 150" 4圓40錢替 660圓
- "日 南野商店より次の通り現金にて買入る。(出納帳, 仕入帳)  
燈油 白蝙蝠印 300函 3圓80錢替 1,140圓
- 20日 東山商店へ買掛金殘額1,000圓を現金にて支拂ふ。(出納帳)

- 23日 月原商店へ次の通り賣渡し、代金の内1,595圓は現金にて受取り、殘額は掛とす。(出納帳, 賣上帳)  
揮發油 赤貝 印 250函 5圓30錢替 1,325圓  
同上 黒貝 印 200" 4圓30錢替 860圓  
燈油 白蝙蝠印 100" 4圓10錢替 410圓
- "日 營業諸經費15圓35錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)
- 24日 東山商店より次の通り買入れ、代金の内 710圓は現金にて支拂ひ、殘額は掛とす。(出納帳, 仕入帳)  
揮發油 赤貝 印 450函 5圓替 2,250圓  
同上 黒貝 印 600" 4圓10錢替 2,460圓
- 26日 月原商店より賣掛金の内拂として同店振出當店宛期日12月23日の約束手形 500圓を受取る。(仕譯帳)
- 29日 水谷商店へ次の通り現金にて賣渡す。(出納帳, 賣上帳)  
燈油 虎 印 100函 4圓50錢替 450圓  
同上 白蝙蝠印 200" 4圓20錢替 840圓
- "日 西川商店へ買掛金の内拂として現金1,230圓を支拂ふ。(出納帳)
- 30日 營業諸經費 171圓45錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)
- "日 特殊仕譯帳を締切り轉記を行ふ。

●次の要項によつて精算表(第六篇第六章 151頁に説明せるもの)を作成せよ。(403頁)

(a) 商品棚卸高

揮發油 赤貝 印 450函 5圓替 2,250圓  
同上 黒貝 印 600" 4圓10錢替 2,460圓



燈油 虎 印 50 函 4 圓 10 錢替 205 圓

(b) 消耗品棚卸高(消耗品の買入は營業諸經費の  
内に含まれてゐる) 10 圓

(c) 營業費未拂高 本月分運賃車力賃の  
未拂高 215 圓 45 錢

(d) 什器 減價 (減價消却準備金を設く) 24 圓

(e) 造作 減價 (同上) 10 圓

利子未收高 定期預金に對する 1 ヶ月  
分の利子 11 圓 25 錢

(f) 利子未經過高 貸附金に對する既收  
利子の未經過 35 圓

12月の取引

1 日 神井商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)  
揮發油 赤貝 印 350 函 5 圓 30 錢替 1,855 圓  
同上 黒貝 印 250 " 4 圓 40 錢替 1,100 圓

" 日 本月分家賃 40 圓現金にて支拂ふ。(出納帳)

2 日 西川商店より次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
燈油 虎 印 400 函 4 圓 20 錢替 1,680 圓

" 日 南野商店より次の通り買入れ、代金の内 1,000 圓を  
現金にて支拂ひ、残額は掛とす。(出納帳、仕入帳)  
燈油 白蝙蝠 印 600 函 3 圓 90 錢替 2,340 圓

4 日 營業經費 215 圓 45 錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)

5 日 水谷商店へ次の通り賣渡し、代金の内 1,000 圓を現

金にて受取り残額は掛とす。(出納帳、賣上帳)

揮發油 黒貝 印 250 函 4 圓 40 錢替 1,100 圓

燈油 虎 印 200 " 4 圓 50 錢替 900 圓

5 日 東山商店へ買掛金の内拂として現金 1,000 圓及び  
當店振出同店宛期日來年 1 月 4 日の約束手形  
2,000 圓を相渡す。(出納帳、仕入帳)

7 日 營業諸經費 21 圓 30 錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)

8 日 月原商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)  
燈油 白蝙蝠 印 400 函 4 圓 30 錢替 1,720 圓

10 日 定期預金を擔保として銀行より現金 2,000 圓を借  
入る。期日 12 月 15 日、利子日歩 2 錢の定。(出納帳)

" 日 東山商店宛約束手形 2,000 圓期日につき現金にて  
支拂ふ。(出納帳)

11 日 木村商店へ次の通り賣渡し、代金の内 127 圓 50 錢  
は現金にて受取り残額は掛とす。(出納帳、賣上帳)  
揮發油 黒貝 印 100 函 4 圓 45 錢替 445 圓  
燈油 虎 印 150 " 4 圓 55 錢替 682 圓 50 錢

13 日 月原商店より賣掛金の内拂として現金 2,020 圓を  
受入る。(出納帳)

15 日 次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
東山商店より  
揮發油 黒貝 印 450 函 4 圓 20 錢替 1,890 圓  
南野商店より  
燈油 白蝙蝠 印 300 函 4 圓替 1,200 圓



15日 神井商店より賣掛金の内拂として現金2,000圓を受入る。(出納帳)

"日 銀行よりの借入金2,000圓に利子2圓40錢を添へ現金にて支拂ひ返済す。(支拂利子勘定を用ふ)  
(出納帳)

17日 日吉商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)  
揮發油 赤貝印 100函 5圓40錢替 540圓  
同上 黒貝印 150" 4圓50錢替 675圓

19日 營業諸経費23圓55錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)

20日 次の通り賣掛金の内拂を受く。(出納帳, 仕譯帳)  
木村商店より 現金 500圓  
日吉商店より  
同店振出當店宛期日來年1月17日の  
約束手形 1,000圓  
現金 215圓

21日 東山商店へ買掛金の内拂として同店宛期日來年1月24日の約束手形2,890圓を振出交附す。(仕譯帳)

"日 神井商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)  
揮發油 黒貝印 150函 4圓50錢替 675圓  
燈油 虎印 100" 4圓60錢替 460圓

23日 月原商店振出當店宛約束手形500圓期日につき現金にて支拂を受く。(出納帳)

24日 營業諸経費13圓65錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)

25日 水谷商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)  
揮發油 黒貝印 150函 4圓50錢替 675圓

燈油 白蝙蝠印 200函 4圓30錢替 860圓

25日 次の通り現金にて買掛金の内拂をなす。(出納帳)  
西川商店へ 1,680圓 南野商店へ 1,340圓

27日 東山商店より次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
揮發油 赤貝印 300函 5圓20錢替 1,560圓  
同上 黒貝印 300" 4圓20錢替 1,260圓

"日 神井商店より賣掛金の内拂として同店振出當店宛期日來年1月10日の約束手形1,000圓及び現金500圓を受取る。(出納帳, 仕譯帳)

28日 西川商店より次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
燈油 虎印 450函 4圓30錢替 1,935圓

29日 水谷商店より賣掛金の内拂として現金1,500圓を受取る。(出納帳)

31日 營業諸経費216圓35錢を現金にて支拂ふ。(出納帳)

"日 本日決算を行ふ。その要項次の如し。(仕譯帳)

(a) 商品棚卸高(賣買勘定を設けず)  
揮發油 赤貝印 300函 5圓20錢替 1,560圓  
同上 黒貝印 300" 4圓20錢替 1,260圓  
燈油 虎印 450" 4圓30錢替 1,935圓  
同上 白蝙蝠印 300" 4圓替 1,200圓

(b) 消耗品棚卸高(營業費として處理せるもの) 15圓

(c) 營業費未拂高 本月分運賃車力  
賃の未拂高 267圓50錢



(d)	什器 減價 5ヶ月分	48圓
	造作 減價 2ヶ月分	20圓
	(減價消却準備金を設く)	
(e)	利子未收高 定期預金に對する 2ヶ月分の利子	22圓50錢
(f)	利子未經過高 貸附金に對する 既收利子の未經過	5圓
	損益勘定へ集合の記入	
	純益を資本金に振替へる記入	
	残高勘定へ集合の記入	
	備考	
	残高勘定を設く。	
	營業費の内譯次の通り。	
	倉敷料	205圓
	運賃車力賃(未拂高をも含む)	482圓95錢
	家賃	80圓
	給料	140圓
	消耗品費(消耗品棚卸高を除く)	65圓40錢
	雜費	76圓25錢
	減價消却費	68圓

1	20	9	8	20	1	20	9	8	20	1	20	9	8	20	1
11	1	5	"	9	13	19	23	29	30						
資	收	入	金	子	本	利	入	金	(借方)	現	金				
7,000	520	60	430	1,025	1,455	1,595	1,290			13,375	00				
1	22	1	1	1	1	1	1			1					
賣	賣	賣	賣	賣	賣	賣									
上	上	上	上	上	上	上									
1	2	3	5	10	19	20	23	24	29	30					
營	造	仕	營	貸	營	買	營	買	營	買	營	買	營	買	營
業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業
費	作	器	費	金	費	金	費	金	費	金	費	金	費	金	費
住	住	住	住	住	住	住	住	住	住	住	住	住	住	住	住
東	山	商	東	山	商	東	山	商	東	山	商	東	山	商	東
12	12	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
1,140	1,000	15	710	1,230	171	45	11,616	80	1,758	20	13,375	00			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
40	500	1,200	27	1,470	800	3,000	300	12	1,140	1,000	15	710	1,230	171	45
00	00	00	40	00	00	00	00	60	00	00	35	00	00	45	

(10) 第四例題と勘定科目を合致する爲めには收入利子割引料とする。



現金出納帳

2

12	5	借	入	金	1,000 00	12	1	管	業	費	仕	20	40 00
10	10	賣	上	金	2,000 00	2	2	管	業	費	入	20	1,000 00
11	11	賣	上	金	127 50	4	4	管	業	費	店	20	215 45
13	13	賣	店	金	2,020 00	5	5	買	掛	金	店	12	1,000 00
15	15	賣	店	金	2,000 00	7	7	管	業	費	店	20	21 30
20	20	賣	店	金	500 00	10	10	支	手	形	店	13	2,000 00
"	"	賣	店	金	215 00	15	15	借	入	金 <sup>(11)</sup>	店	14	2,000 00
23	23	受	店	形	500 00	"	"	支	利	子	店	21	2 40
27	27	賣	店	金	500 00	19	19	支	業	費	店	20	23 55
29	29	賣	店	金	1,500 00	4	4	管	業	費	店	"	13 65
31	31					1	1	管	業	費	店	12	1,680 00
								買	掛	金	店	"	1,340 00
								買	掛	金	店	20	216 35
								管	業	費	店	1	9,552 70
											店		2,568 00
											店		12,120 70

(11) 第四例題と勘定科目を合致さす爲めには支拂利子割引料とする。

仕入帳

1

11	3	東山商店											1,470 00
"	"	西川商店											800 00
10	10	東山商店			3,000 00								300 00
18	18	西川商店			1,230 00								
19	19	南野商店											1,140 00
24	24	東山商店			4,000 00								710 00
30	30	(貸方)買掛金	12	8,230 00									4,420 00
				4,420 00									
		(借方)仕入	18	12,650 00									
12	2	西川商店			1,680 00								
"	"	南野商店			1,340 00								1,000 00
15	15	東山商店			1,890 00								
"	"	南野商店			1,200 00								
27	27	東山商店			2,820 00								
28	28	西川商店			1,935 00								
31	31	(貸方)買掛金	12	10,865 00									1,000 00
				1,000 00									
		(借方)仕入	18	11,865 00									



**賣 上 帳** 1

11	5	日吉商店			520 00
	9	月原商店			430 00
	13	日吉商店	1,000 00		1,025 00
	19	神井商店			1,455 00
	23	月原商店	1,000 00		1,595 00
	29	水谷商店			1,290 00
	30	(借方) 賣掛金	4	2,000 00	6,315 00
				6,315 00	
		(貸方) 賣上	19	8,315 00	
<hr/>					
12	1	神井商店			2,955 00
	5	水谷商店			1,000 00
	8	月原商店			1,720 00
	11	木村商店			1,000 00
	17	日吉商店			1,215 00
	21	神井商店			1,135 00
	25	水谷商店			1,535 00
	31	(借方) 賣掛金	4	10,560 00	1,127 50
				1,127 50	
		(貸方) 賣上	19	11,687 50	

**仕 譯 帳** 1  
昭和 年11月1日

		諸口	資本金	17					10,000 00
3,000 00	2	預ヶ金							
7,000 00	✓	現金							
			15						
2,000 00	12	買掛金 (東山商店)	支拂手形	13				2,000 00	
			26						
500 00	5	受取手形	賣掛金 (月原商店)	4				500 00	
12,500 00									12,500 00
			12/5						
2,000 00	12	買掛金 (東山商店)	支拂手形	13				2,000 00	
			20						
1,000 00	5	受取手形	賣掛金 (日吉商店)	4				1,000 00	
			21						
2,890 00	12	買掛金 (東山商店)	支拂手形	13				2,890 00	
			27						
1,000 00	5	受取手形	賣掛金 (神井商店)	4				1,000 00	
19,390 00									19,390 00
		次 葉 へ							

決算迄の總取引高	11月末の取引高	12月末の取引
出納帳		
借方	13,375.00	{ 13,375.00 10,362.50
貸方	11,616.80	{ 11,616.80 9,552.70
仕入帳		
掛仕入のみ	8,230.00	{ 8,230.00 10,865.00
賣上帳		
掛賣上のみ	2,000.00	{ 2,000.00 10,560.00
仕譯帳		
月末合計	12,500.00	19,390.00
合計	47,721.80	95,952.00
差引出資額	7,000.00	7,000.00
合計試算表の合計と一致	40,721.80	88,952.00



仕 譯 帳

昭和 年12月27日

2

19,390 00		前 業 ヲ		19,390 00
		31		
5,955 00	7	繰越商品	仕入	18 5,955 00
		"		
18,560 00	19	賣上	仕入	18 18,560 00
		"		
1,442 50	19	賣上	損益勘定	23 1,442 50
		"		
15 00	11	消耗品	営業費	20 15 00
		"		
267 50	20	営業費	未拂営業費	15 267 50
		"		
68 00	20	営業費	減価消却準備金	10 68 00
		"		
22 50	6	未收利子	収入利子	22 22 50
		"		
5 00	22	収入利子	前受利子	16 5 00
		"		
1,120 00	23	損益勘定	諸口	
			営業費	20 1,117 60
			支拂利子	21 2 40
		"		
77 50	22	収入利子	損益勘定	23 77 50
		"		
400 00	23	損益勘定	資本金	17 400 00
47,323 00		次 業	へ	47,323 00

仕 譯 帳

昭和 年12月31日

3

47,323 00		前 業 ヲ		47,323 00
21,585 50	24	残高勘定	諸口	
			現金	1 2,568 00
			預け附現金	2 3,000 00
			貸付掛金	3 3,000 00
			受取手形	4 3,325 00
			未收利子	5 2,000 00
			繰越商品	6 22 50
			什器	7 5,955 00
			造作品	8 1,200 00
			消耗品	9 500 00
			11	15 00
		諸口	残高勘定	24 21,585 50
68 00	10	減価消却準備金		
5,955 00	12	買掛金		
4,890 00	13	支拂手形		
267 50	15	未拂営業費		
5 00	16	前受利子		
10,400 00	17	資本金		
90,494 00				90,494 00

總勘定元帳<sup>(12)</sup>

(5)

現 金

1

11 30	出 納 帳	1	13,375 00	11 30	出 納 帳	1	11,616 80
12 31	"	2	10,362 50	12 31	"	2	9,552 70
			23,737 50				21,169 50
					" 仕 譯 帳 <sup>(2)</sup>	3	2,568 00
							23,737 50

(12) 第四例題に續けて元帳を記帳する場合には第四例題の元帳(433頁以下)に基いて口座を設けるがよい。但し、支拂手形の次に借入金(1行)を加へ、又支拂利子は支拂利子割引料とし収入利子は収入利子割引料とする必要がある。

(13) 残高を示す金額であるから、仕譯帳とせず、特に「残高」とすることが出来る。第四例題の元帳を看よ。



預 け 金				2			
11	1	仕 譯 帳	1	3,000 00			
					12 31	仕 譯 帳	3
							3,000 00

貸 附 金				3			
11	5	出 納 帳	1	3,000 00			
					12 31	仕 譯 帳	3
							3,000 00

(12) 賣 掛 金				4					
11	30	賣 上 帳	1	2,000 00	11	26	仕 譯 帳	1	500 00
12	31	"	"	10,560 00	12	13	出 納 帳	2	2,020 00
						15	"	"	2,000 00
						20	"	"	500 00
						"	"	"	215 00
						"	仕 譯 帳	"	1,000 00
						27	"	"	1,000 00
						"	出 納 帳	"	500 00
						29	"	"	1,500 00
				12,560 00					9,235 00
					31	仕 譯 帳	3		3,325 00
									12,560 00

(5) 受 取 手 形				5					
11	26	仕 譯 帳	1	500 00					
12	20	"	"	1,000 00	12	23	出 納 帳	2	500 00
	27	"	"	1,000 00					
				2,500 00					500 00
					31	仕 譯 帳	3		2,000 00
									2,500 00

未 收 利 子				6					
12	31	仕 譯 帳	2	22 50	12	31	仕 譯 帳	3	22 50

繰 越 商 品				7					
12	31	仕 譯 帳	2	5,955 00	12	31	仕 譯 帳	3	5,955 00

什 器				8				
11	2	出 納 帳	1	1,200 00				
					12 31	仕 譯 帳	3	1,200 00

造 作				9				
11	1	出 納 帳	1	500 00				
					12 31	仕 譯 帳	3	500 00

減 價 消 却 準 備 金				10					
12	31	仕 譯 帳	3	68 00	12	31	仕 譯 帳	2	68 00



消 耗 品				11				
12 31	仕	譯	帳 2	15 00	12 31	仕	譯 帳 3	15 00

(11) 買 掛 金				12				
11 15	仕	譯	帳 1	2,000 00	11 30	仕	入 帳 1	8,230 00
20	出	納	帳 "	1,000 00				
29		"	"	1,230 00				
				4,230 00				
12 5	仕	譯	帳 "	2,000 00	12 31	"	"	10,865 00
"	出	納	帳 2	1,000 00				
21	仕	譯	帳 1	2,890 00				
25	出	納	帳 2	1,680 00				
"	"	"	"	1,340 00				
				13,140 00				19,095 00
31	仕	譯	帳 3	5,955 00				
				19,095 00				

(5) 支 拂 手 形				13				
12 10	出	納	帳 2	2,000 00	11 15	仕	譯 帳 1	2,000 00
					12 5	"	"	2,000 00
					21	"	"	2,890 00
				2,000 00				6,890 00
31	仕	譯	帳 3	4,890 00				
				6,890 00				

借 入 金				14				
12 15	出	納	帳 2	2,000 00	12 10	出	納 帳 2	2,000 00

未 拂 營 業 費				15				
12 31	仕	譯	帳 3	267 50	12 31	仕	譯 帳 2	267 50

前 受 利 子				16				
12 31	仕	譯	帳 3	5 00	12 31	仕	譯 帳 2	5 00

資 本 金				17				
12 31	仕	譯	帳 3	10,400 00	11 1	仕	譯 帳 1	10,000 00
					12 31	"	2	400 00
								10,400 00

仕 入				18				
11 30	仕	入	帳 1	12,650 00				
12 31	"	"	"	11,865 00	12 31	仕	譯 帳 2	5,955 00
					"	"	"	18,560 00
				24,515 00				24,515 00



賣 上				19			
11 30	賣 上 帳	1	8,315 00	12 31	賣 上 帳	1	11,687 50
12 31	仕 譯 帳	2	18,560 00	12 31	仕 譯 帳	2	1,442 50
	"	"	1,442 50		"	"	20,002 50
			20,002 50				20,002 50

(15) 營 業 費				20			
11 1	出 納 帳	1	40 00				
2	"	"	27 40				
10	"	"	12 60				
23	"	"	15 35				
30	"	"	171 45				
			266 80				
12 1	"	2	40 00				
4	"	"	215 45				
7	"	"	21 30				
19	"	"	23 55				
24	"	"	12 65				
31	"	"	216 35				
			797 10				
"	仕 譯 帳	"	267 50	12 31	仕 譯 帳	2	15 00
"	"	"	68 00				
			1,132 60				1,117 60
							1,132 60

支 拂 利 子				21			
12 15	出 納 帳	2	2 40	12 31	仕 譯 帳	2	2 40

收 入 利 子				22			
11 5	出 納 帳	1	60 00	12 31	仕 譯 帳	2	22 50
12 31	仕 譯 帳	2	5 00				
"	"	"	77 50				
			82 50				82 50

損 益 勘 定				23			
12 31	營 業 費	2	1,117 60	12 31	賣 上	2	1,442 50
	支 拂 利 子	"	2 40		收 入 利 子	"	77 50
	資 本 金	"	400 00				
			1,520 00				1,520 00

(11) 殘 高 勘 定				24			
12 31	現 金	3	2,568 00	12 31	減價消却準備金	3	68 00
	預 け 金	"	3,000 00		買 掛 金	"	5,955 00
	貸 附 金	"	3,000 00		支 拂 手 形	"	4,890 00
	賣 掛 金	"	3,325 00		未 拂 營 業 費	"	267 50
	受 取 手 形	"	2,000 00		前 受 利 子	"	5 00
	未 收 利 子	"	22 50		資 本 金	"	10,400 00
	繰 越 商 品	"	5,955 00				
	什 器 作 品	"	1,200 00				
	造 耗 品	"	500 00				
			15 00				
			21,585 50				21,585 50







**損 益 表**

自昭和 年11月1日  
至昭和 年12月31日

**商品賣買損益**

商品仕入高	24,515 00	商品賣上高	20,002 50
同期末棚卸高	5,955 00		
	18,560 00		
同賣買利益	1,442 50		
	20,002 50		20,002 50

**營業損益**

倉敷料	205 00	商品賣買利益	1,442 50
運賃車力賃	482 95		
家賃	80 00		
給料	140 00		
消耗品費	65 40		
雜費	76 25		
減價消却費	68 00		
	1,117 60		
營業利益	324 90		
	1,442 50		1,442 50

**純 損 益**

支拂利子	2 40	營業利益	324 90
當期純益金	400 00	收入利子	77 50
	402 40		402 40

**貸借對照表**

昭和 年12月31日

**流動資産**

現金	2,568 00
預ケ金	3,000 00
貸附金	3,000 00
賣掛金	3,325 00
受取手形 <sup>(14)</sup>	2,000 00
未收利子	22 50
商品 <sup>(14)</sup>	5,955 00
消耗品	15 00
合計	19,885 50

**固定資産**

什器	1,200.00
造作	500.00
計	1,700.00
減價消却	68.00
	1,632 00

**流動負債**

買掛金	5,955 00
支拂手形 <sup>(15)</sup>	4,890 00
未拂營業費 <sup>(15)</sup>	267 50
前受利子	5 00
合計	11,117 50

**資本金**

元入高	10,000.00
當期純益金	400.00
	10,400 00

21,517 50

(14) 繰延及び見越の項目であるから、別にして繰延見越資産として固定資産の次に掲げることも出来る。

(15) 上記のものと同様に繰延見越負債として流動負債の次に掲げる事が出来る。



得意先元帳<sup>(16)</sup>

(9+8)<sup>(17)</sup>

日吉商店

1

11	13	商品代金ノ一部	1,000	00			1,000	00
12	17	商品代金	1,215	00			2,215	00
	20	手形及現金受入			1,215	00	1,000	00
	31	残高			1,000	00	0	—
			2,215	00	2,215	00		
1	1	繰越	1,000	00			1,000	00

(7+8)

月原商店

2

11	23	商品代金ノ一部	1,000	00			1,000	00
	26	手形受入			500	00	500	00
12	8	商品代金	1,720	00			2,220	00
	13	現金受入			2,020	00	200	00
	31	残高			200	00	0	—
			2,720	00	2,720	00		
1	1	繰越	200	00			200	00

(7+9)

神井商店

3

12	1	商品代金ノ一部	2,955	00			2,955	00
	15	現金受入			2,000	00	955	00
	21	商品代金	1,135	00			2,090	00
	27	手形及現金受入			1,500	00	590	00
	31	残高			590	00	0	—
			4,090	00	4,090	00		
1	1	繰越	590	00			590	00

(16) 第四例題に続けて記帳するときは、金田商店の口座(7行)、土井商店の口座(10行)、現金賣の口座(9行)がある。

(17) +の前は本例題の口座最小限度行数、+の後は第四例題のそれを示す。

(6+1)

水谷商店

4

12	5	商品代金ノ一部	1,000	00			1,000	00
	25	商品代金	1,535	00			2,535	00
	29	現金受入			1,500	00	1,035	00
	31	残高			1,035	00	0	—
			2,535	00	2,535	00		
1	1	繰越	1,035	00			1,035	00

(5+8)

木材商店

5

12	11	商品代金ノ一部	1,000	00			1,000	00
	20	現金受入			500	00	500	00
	31	残高			500	00	0	—
			1,000	00	1,000	00		
1	1	繰越	500	00			500	00



仕入先元帳<sup>(18)</sup>

(11+12)

東山商店

1

11	10	商品代金ノ一部		3,000 00	3,000 00
	15	手形振出	2,000 00		1,000 00
	20	現金支拂	1,000 00		0 -
	24	商品代金ノ一部		4,000 00	4,000 00
12	5	現金支拂及手形振出	3,000 00		1,000 00
	15	商品代金		1,890 00	2,890 00
	21	手形振出	2,890 00		0 -
	27	商品代金		2,820 00	2,820 00
	31	残高	2,820 00		0 -
			11,710 00	11,710 00	
1	1	繰越		2,820 00	2,820 00

(8+10)

西川商店

2

11	18	商品代金		1,230 00	1,230 00
	29	現金支拂	1,230 00		0 -
12	2	商品代金		1,680 00	1,680 00
	25	現金支拂	1,680 00		0 -
	28	商品代金		1,935 00	1,935 00
	31	残高	1,935 00		0 -
			4,845 00	4,845 00	
1	1	繰越		4,845 00	4,845 00

(6+8)

南野商店

3

12	2	商品代金ノ一部		1,340 00	1,340 00
	15	商品代金		1,200 00	2,540 00
	25	現金支拂	1,340 00		1,200 00
	31	残高	1,200 00		0 -
			2,540 00	2,540 00	
1	1	繰越		1,200 00	1,200 00

(18) 第四例題に續けて記帳するときは北沼商店の口座(9行)がある。

第四例題

(第三例題に接続す)

主要帳簿 { 當座預金出納帳—2頁宛 (425及426頁)  
 (賣掛金及び買掛金の特別欄を設く)  
 仕入帳・賣上帳—各2頁宛 (427及428頁)  
 (總ての賣買を掛賣買と看做して記帳し、  
 戻し及び戻りは赤記する方法による)  
 仕譯帳—8頁(賣掛金・買掛金の欄を特設す) (429頁より)  
 元帳—賣掛金受取手形・買掛金支拂手形  $\frac{1}{3}$  頁、  
 其他  $\frac{1}{4}$  頁 (433頁より)

補助帳簿—仕入先元帳及び得意先元帳—各口座  $\frac{1}{3}$  頁 (442頁より)  
 (現金賣は現金賣口座を設く)

1月の取引

- 1日 繰越記入を行ふ。尚ほ、消耗品未拂營業費・未收利子及び前受利子の戻入記入をも併せ行ふ。(仕譯帳)
- 4日 次の通り増資す。(仕譯帳)
- 現金 2,000 圓
- 阪急電鐵株 50 圓株 50 株 70 圓替 3,500 圓
- "日 朝日銀行と當座取引を開始し、現金4,568圓を預入る。(出納帳)
- "日 東山商店宛約束手形2,000圓期日につき小切手にて支拂ふ。(以下出金は總て小切手拂のこと)(出納帳)
- 8日 用度係に小拂資金として 200 圓を前渡しす。(出納帳)



- 6日 營業經費 267圓50錢を支拂ふ。(出納帳)
- "日 石田政雄より貸附金3,000圓の返済を受け銀行に預入る。(以下入金は總て當座預入のこと。)(出納帳)
- "日 西川商店へ1,935圓を支拂ふ。(出納帳)
- 7日 月原商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)
- 揮發油 赤貝印 200函 5圓50錢替 1,100圓  
燈油 虎印 300" 4圓60錢" 1,380圓
- 8日 東山商店振出當店支拂白川商店受取期日2月15日の爲替手形2,820圓白川商店より提示ありたるにつき引受をなす。(仕入帳)
- 9日 木村商店より500圓を受入る。(出納帳)
- 10日 西川商店より次の通り掛にて買入る。(仕入帳)
- 輕油 二步油 300函 2圓30錢替 690圓
- "日 神井商店振出當店宛の約束手形1,000圓期日につき支拂を受く。(出納帳)
- "日 日吉商店へ次の通り掛にて賣渡す。(賣上帳)
- 揮發油 赤貝印 100函 5圓55錢替 555圓  
燈油 白蝙蝠印 250" 4圓30錢替 1,075圓
- 11日 北沼商店より次の通り買入れ、代金の内575圓は小切手拂にて残額は掛とす。(出納帳、仕入帳)
- 機械油 Bマシン 450函 3圓50錢替 1,575圓
- 13日 次の通り賣渡す。(出納帳、賣上帳)
- 木村商店へ掛にて
- 揮發油 黒貝印 200函 4圓50錢替 900圓

- 燈油 虎印 100函 4圓60錢替 460圓  
現金賣
- 機械油 Bマシン 150函 3圓80錢替 570圓
- 13日 日吉商店より次の通り返送し來る。(賣上帳)
- 燈油 白蝙蝠印 50函 4圓30錢替 215圓
- 14日 水谷商店より賣掛金殘額1,035圓を受入る。(出納帳)
- 15日 次の通り掛にて買入る。(仕入帳)
- 東山商店より
- 揮發油 赤貝印 600函 5圓20錢替 3,120圓  
南野商店より
- 燈油 白蝙蝠印 300函 4圓替 1,200圓
- "日 日吉商店より2,000圓を受入る。(出納帳)
- 17日 日吉商店振出當店宛約束手形1,000圓期日につき支拂を受く。(出納帳)
- 18日 木村商店より同店振出當店宛期日2月13日の約束手形1,000圓を受取る。(仕入帳)
- 20日 次の通り賣渡す。(出納帳、賣上帳)
- 神井商店へ掛にて
- 揮發油 赤貝印 300函 5圓50錢替 1,650圓  
同上 黒貝印 100" 4圓50錢替 450圓
- 金田商店へ、代金の内520圓は現金、殘額掛
- 輕油 二步油 100函 2圓60錢替 260圓  
機械油 Bマシン 200" 3圓80錢替 760圓
- "日 東山商店受取月原商店支拂期日2月15日の爲替



- 手形2,000圓を振出し,東山商店へ交附す。(仕譯帳)
- 21日 南野商店へ1,200圓を支拂ふ。(出納帳)
- "日 建物買入の契約をなし,手附金 500圓を支拂ふ。(出納帳)
- 22日 神井商店振出當店宛期日 2月20日の約束手形  
1,590圓を受取る。(仕譯帳)
- 24日 東山商店宛當店振出の約束手形2,890圓期日につ  
き支拂ふ。(出納帳)
- 26日 次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
東山商店より  
揮發油 赤貝印 300函 5圓20錢替 1,560圓  
西川商店より  
燈油 虎印 450函 4圓20錢替 1,890圓
- 27日 北沼商店より次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
機械油 Bマシン 300函 3圓40錢替 1,020圓
- "日 東山商店へ次の通り返送し,黒貝印揮發油の送附  
を依頼す。(仕入帳)  
揮發油 赤貝印 300函 5圓20錢替 1,560圓
- 28日 次の通り賣渡す。(出納帳, 賣上帳)  
日吉商店へ掛にて  
燈油 虎印 150函 4圓50錢替 675圓  
土井商店へ, 代金の内 527圓50錢は現金, 殘額掛  
輕油 二歩油 150函 2圓60錢替 390圓  
機械油 Bマシン 250 " 3圓75錢替 937圓50錢
- 30日 木村商店振出當店宛約束手形1,000圓を銀行にて

- 割引す。割引料 3圓(日歩 2錢15日間) (出納帳)
- 30日 次の通り現金にて賣渡す。(出納帳, 賣上帳)  
燈油 白蝙蝠印 100函 4圓30錢替 430圓
- "日 東山商店より先日の返送品と引換へに次の通り  
送り來る。(仕入帳)  
揮發油 黒貝印 300函 4圓10錢替 1,230圓
- 31日 定期預金3,000圓満期につき利子33圓75錢を加へ  
て受入る。(出納帳)
- "日 建物5,000圓を買入れ,手附金 500圓差引き4,500圓  
を支拂ひ,營業所を移轉す。(出納帳, 仕譯帳)
- "日 營業經費 115圓25錢を支拂ふ。(出納帳)
- "日 用度係より小口現金支拂の報告あり。仍て支拂  
額 179圓50錢を補充す。(出納帳)
- "日 特殊仕譯帳を締切り轉記を行ふ。

● 次の要項により精算表を作成せよ。(446-447頁)

(a) 商品棚卸高

揮發油 赤貝印 300函 5圓20錢替	1,560圓
同上 黒貝印 300 " 4圓10錢替	1,230圓
燈油 虎印 350 " 4圓20錢替	1,470圓
同上 白蝙蝠印 300 " 4圓替	1,200圓
輕油 二歩油 50 " 2圓30錢替	115圓
機械油 Bマシン 150 " 3圓40錢替	510圓

(b) 消耗品棚卸高

10圓

(c) 未拂營業費

250圓



(d) 什器 減價 (減價消却準備金を設く)	24圓
造作 減價 (同上)	10圓

### 2月の取引

- 2日 次の通り現金にて賣渡す。(出納帳, 売上帳)  
 燈油 虎印 200函 4圓50錢替 900圓
- "日 西川商店へ2,580圓を支拂ふ。(出納帳)
- 3日 舊營業所の造作を讓渡し, 代金 450圓を受入る。  
 但し造作の帳簿價額は 500圓にして, 減價消却準備金20圓の設けあり。(雑損益勘定を用ふ。)(出納帳, 仕譯帳)
- "日 營業經費 250圓を支拂ふ。(出納帳)
- 4日 次の通り掛にて買入る。(仕入帳)  
 西川商店より  
 輕油 二步油 450函 2圓20錢替 990圓  
 北沼商店より  
 機械油 Bマシン 600函 3圓40錢替 2,040圓  
 同上 Cマシン 300" 2圓80錢替 840圓
- 5日 神井商店より同店振出當店宛期日3月5日の約束手形1,000圓を受取る。(仕譯帳)
- "日 營業所に造作を施し代金1,000圓及び什器買入代金 500圓を支拂ふ。(出納帳)
- 8日 月原商店へ次の通り賣渡し, 代金の内1,500圓は同店振出當店宛期日2月18日の約束手形にて受取り残額は掛とす。(売上帳, 仕譯帳)  
 揮發油 赤貝印 250函 5圓45錢替 1,362圓50錢

- 揮發油 黒貝印 200函 4圓40錢替 880圓
- 8日 阪急電鐵株20株を一株につき73圓の値段にて賣却し代金1,460圓を受入る。但し同株の帳簿價額は一株70圓なり。(雑損益勘定を用ふ。)(出納帳)
- 9日 北沼商店へ1,900圓を支拂ひ, 且つ同店宛期日3月14日の約束手形1,100圓を振出交附す。(出納帳, 仕譯帳)
- 10日 日吉商店より1,000圓を受入る。(出納帳)
- "日 建物の一部を賃貸す。家賃1ヶ月30圓の定にて敷金120圓を受入る。(出納帳)
- 13日 月原商店振出當店宛約束手形1,500圓を銀行にて割引す。割引料1圓50錢(日歩2錢5日間)(出納帳)
- 15日 次の通り掛にて賣渡す。(売上帳)  
 神井商店へ  
 燈油 白蝙蝠印 100函 4圓20錢替 420圓  
 土井商店へ  
 機械油 Bマシン 350函 3圓75錢替 1,312圓50錢  
 同上 Cマシン 100" 3圓10錢替 310圓
- "日 東山商店振出白川商店受取當店引受の爲替手形2,820圓期日につき支拂ふ。(出納帳)
- 16日 金田商店より 500圓を受入る。(出納帳)
- "日 南野商店へ 700圓を支拂ふ。(出納帳)
- 18日 土井商店支拂東山商店受取期日2月28日の爲替手形1,350圓を振出し東山商店へ交附す。(仕譯帳)
- 19日 神井商店より品目の相違につき次の通り返送し



来る。(売上帳)

燈油 白蝙蝠印 100函 4圓20錢替 420圓

仍て次の通り取換へ送附す。

燈油 虎印 100函 4圓40錢替 440圓

20日 次の通り買入る。(仕入帳, 仕訳帳)

東山商店より、代金の内1,295圓は同店宛期日3

月20日の約束手形を振出し残額は掛

揮發油 赤貝印 450函 5圓10錢替 2,295圓

西川商店より 掛にて

燈油 虎印 300函 4圓10錢替 1,230圓

"日 神井商店振出當店宛約束手形1,590圓期日につき

支拂を受く。(出納帳)

22日 次の通り掛にて賣渡す。(売上帳)

木村商店へ

揮發油 赤貝印 150函 5圓40錢替 810圓

燈油 白蝙蝠印 250" 4圓30錢替 1,075圓

金田商店へ

輕油 二歩油 300函 2圓60錢替 780圓

25日 次の通り賣掛金の内拂あり。(出納帳, 仕訳帳)

月原商店より 現金 522圓50錢

木村商店より 同店振出當店宛期日

3月22日の約束手形受入 1,145圓

土井商店より 現金 1,072圓50錢

"日 西川商店へ 820圓を支拂ふ。(出納帳)

26日 次の通り現金にて賣渡す。(出納帳, 売上帳)

揮發油 黒貝印 100函 4圓40錢替 440圓

28日 土井商店へ次の通り掛にて賣渡す。(売上帳)

輕油 二歩油 200函 2圓60錢替 520圓

機械油 Bマシン 300" 3圓70錢替 1,110圓

"日 營業經費 120圓を支拂ふ。(出納帳)

"日 用度係より小口現金支拂の報告あり。仍て支拂額 163圓を補充す。(出納帳)

"日 本日決算を行ふ。(仕訳帳)

その要項次の如し。

(a) 商品棚卸高(賣買勘定を設く)

揮發油 赤貝印 350函 5圓10錢替 1,785圓

燈油 虎印 350" 4圓10錢替 1,435圓

同上 白蝙蝠印 50" 4圓替 200圓

機械油 Bマシン 100" 3圓40錢替 340圓

同上 Cマシン 200" 2圓80錢替 560圓

(b) 消耗品棚卸高 8圓

(c) 保險料(小口現金より支拂ひ營業費とし

て處理せるもの)の未經過 27圓50錢

(d) 營業經費未拂高 219圓

(e) 貸倒損失 日吉商店賣掛金殘額 90圓

(f) 貸倒準備金の設置 50圓

(g) 減價消却準備金の設置 (建物1ヶ月分 20圓  
什器2ヶ月分 58圓  
造作1ヶ月分 20圓) 98圓

(h) 家賃未收高 20日分 20圓







當座預金出納帳

2	2	900000	得8	賣	仕2	2,58000	25000
3	3	45000	15	作	28		1,00000
8	5	1,40000	5	券	15		50000
"	32	6000	32	益	14	1,90000	
10	得1	1,00000	得1	店	仕4		150
"	22	12000	22	金	30	70000	2,82000
13	9	1,50000	9	形	21	82000	
16	得6	1,58000	得6	店	仕3		12000
20	9	50000	9	形	28		16300
25	得2	52250	得2	店	仕2		
"	得7	1,07250	得7	店	28	6,00000	4,85450
26	得8	44000	得8	店	"	4,85450	10,85450
28	7	4,43500	7	賣	20	3,51950	14,37400
	"	5,12000	"	金	3		
		9,55500		(借方)買掛金			
		4,81900		(貸方)當座預金			
		14,37400		前月繰越高			

仕入帳

1	10	西川商店	仕2	69000
	11	北沼商店	仕4	1,57500
	15	東山商店	仕1	3,12000
	"	南野商店	仕3	1,20000
	26	東山商店	仕1	1,56000
	"	西川商店	仕2	1,89000
	27	北沼商店	仕4	1,02000
	"	東山商店へ返送	仕1	*(1,56000)
	30	東山商店	仕1	1,23000
	31	(借方)仕入, (貸方)買掛金	26/20	12,28500
		(借方)買掛金, (貸方)仕入	20/26	*(1,56000)
				10,72500
2	4	西川商店	仕2	99000
	"	北沼商店	仕4	2,88000
	20	東山商店	仕1	2,29500
	"	西川商店	仕2	1,23000
	28	(借方)仕入, (貸方)買掛金	16/20	7,39500

\*括弧のある金額は赤記。



賣上帳

1

1	7	月原商店	得2	2,480 00
	10	日吉商店	得1	1,630 00
	13	木村商店	得5	1,360 00
	"	現金賣	得8	570 00
	"	日吉商店ヨリ戻入	得1	*(215 00)
	20	神井商店	得3	2,100 00
	"	金田商店	得6	1,020 00
	28	日吉商店	得1	675 00
	"	土井商店	得7	1,327 50
	0	現金賣	得8	430 00
	31	(借方)賣掛金, (貸方)賣上	7/27	11,592 50
		(借方)賣上, (貸方)賣掛金	27/7	*(215 00)
				11,377 50
2	2	現金賣	得8	900 00
	8	月原商店	得2	2,242 50
	15	神井商店	得3	*420 00
	"	土井商店	得7	1,622 50
	19	神井商店ヨリ戻入	得3	(420 00)
	"	神井商店	"	440 00
	22	木村商店	得5	1,885 00
	"	金田商店	得6	780 00
	26	現金賣	得8	440 00
	28	土井商店	得7	1,630 00
	"	(借方)賣掛金, (貸方)賣上	7/27	10,360 00
		(借方)賣上, (貸方)賣掛金	27/7	*(420 00)
				9,940 00

\*括弧のある金額は赤記。

仕 譯 帳

昭和 年 1 月 1 日

1

買掛金	諸口	元百	摘要	元百	諸口	賣掛金
			諸口		諸口	
	2,568 00	1	現金	買掛金	20	5,955 00
	3,000 00	4	預ヶ金	支拂手形	21	4,890 00
	3,000 00	6	貸附金	未拂營業費	23	267 50
	3,325 00	7	賣掛金	前受利子	24	5 00
	2,000 00	9	受取手形	資本金	25	10,400 00
	22 50	11	未收利子			
	5,955 00	13	繰越商品	減價消却準備金	17	68 00
	1,200 00	14	什器			
	500 00	15	造作			
	15 00	18	消耗品			
	15 00	28	營業費	消耗品	18	15 00
	267 50	23	未拂營業費	營業費	28	267 50
	22 50	31	收入利子割引料	未收利子	11	22 50
	5 00	24	前受利子	收入利子割引料	31	5 00
	2,000 00	1	現金	諸口	25	5,500 00
2,820 00	3,500 00	5	有價證券			
		仕1	東山商店	支拂手形	21	2,820 00
		18	受取手形	木村商店	得5	1,000 00
2,000 00	1,000 00	9	受取手形	月原商店	得2	2,000 00
		仕1	東山商店	神井商店	得3	1,590 00
	1,590 00	9	受取手形	假拂金	10	500 00
	500 00	16	建物			
		20	買掛金	賣掛金	7	4,590 00
4,820 00	4,820 00					4,590 00
	35,305 50		次業へ			35,305 50



仕 譯 帳  
昭和 年 1 月 31 日

2

35,305 50		前業ヨリ		35,305 50
		2/3		
		諸 口	造 作 15	50 00
20 00	17	減價消却準備金		
30 00	32	雑 損 益		
		5		
1,000 00	9	受取手形	神井商店 得3	1,000 00
		8		
1,500 00	9	受取手形	月原商店 得2	1,500 00
		9		
1,100 00	仕4	北沼商店	支拂手形 21	1,100 00
		18		
1,350 00	仕1	東山商店	土井商店 得7	1,350 00
		20		
1,295 00	仕1	東山商店	支拂手形 21	1,295 00
		25		
1,145 00	9	受取手形	木村商店 得5	1,145 00
		28		
3,745 00	3,745 00	20	買掛金 賣掛金 7	4,995 00 4,995 00
42,745 50			次業へ	42,745 50

決算迄の總取引高	1月末の取引高	2月末の取引高
出納帳		
借 方	19,184.25	{ 19,184.25 9,555.00
貸 方	14,365.25	{ 14,365.25 10,854.50
仕入帳		
仕 入	12,285.00	{ 12,285.00 7,395.00
戻 し	1,560.00	1,560.00
賣上帳		
賣 上	11,592.50	{ 11,592.50 10,360.00
戻 り	215.00	{ 215.00 420.00
仕 譯 帳		
月末合計	35,305.50	42,745.50
合計試算表の合計と一致	94,507.50	140,532.00

仕 譯 帳  
昭和 年 2 月 28 日

3

42,745 50		前業ヨリ		42,745 50
5,955 00	33	賣買勘定	繰越商品 13	5,955 00
		"	"	
4,320 00	13	繰越商品	賣買勘定 33	4,320 00
		"	"	
18,120 00	33	賣買勘定	仕 入 26	18,120 00
		"	"	
21,317 50	27	賣 上	賣買勘定 33	21,317 50
		"	"	
1,562 50	33	賣買勘定	損益勘定 34	1,562 50
		"	"	
8 00	18	消 耗 品	營 業 費 28	8 00
		"	"	
27 50	19	未経過保険料	營 業 費 28	27 50
		"	"	
219 00	28	營 業 費	未拂營業費 23	219 00
		"	"	
140 00	29	貸 倒 金	諸 口	
			賣 掛 金 7	90 00
			(日吉商店) (得1)	
			貸倒準備金 8	50 00
		"	"	
98 00	28	營 業 費	減價消却準備金 17	98 00
		"	"	
20 00	12	未收家賃	雑 損 益 32	20 00
		"	"	
1,268 75	34	損益勘定	諸 口	
			營 業 費 28	1,124 25
			貸 倒 金 29	140 00
			支拂利子割引料 30	4 50
		"	"	
		諸 口	損益勘定 34	66 25
16 25	31	收入利子割引料		
50 00	32	雑 損 益		
95,868 00			次業へ	95,868 00



仕 譯 帳

昭和 年 2 月 28 日

4

95,868 00		前業ヨリ		95,868 00
360 00	34	損益勘定	資本金	25 360 00
24,990 00	35	残高勘定	諸口	
			小口現金	2 200 00
			當座預金	3 3,519 50
			有價証券	5 2,100 00
			賣掛金	7 4,950 00
			受取手形	9 2,145 00
			未收家賃	12 20 00
			繰越商品	13 4,320 00
			什器	14 1,700 00
			造作	15 1,000 00
			建物	16 5,000 00
			消耗品	18 8 50
			未経過保険料	19 27 00
		諸口	残高勘定	35 24,990 00
50 00	8	貸倒準備金		
146 00	17	減價消却準備金		
5,800 00	20	買掛金		
2,395 00	21	支拂手形		
120 00	22	假受金		
219 00	23	未拂營業費		
16,260 00	25	資本金		
146,208 00				146,208 00

總 勘 定 元 帳

(5+2)<sup>(1)</sup>

現 金

1

1	1	繰越 <sup>(20)</sup>	1	2,568 00	1	4	出納帳	1	4,568 00
	4	仕譯帳	"	2,000 00					
				4,568 00					

小 口 現 金

2

1	6	出納帳	1	200 00					
					2	28	残高 <sup>(21)</sup>	4	200 00

(5)

當 座 預 金

3

1	31	出納帳	1	19,184 25	1	31	出納帳	1	14,365 25
2	28	"	2	9,555 00	2	28	"	2	10,854 50
				28,739 25					25,219 75
							"	残高	4 3,519 50
									28,739 25

(1+1)

預 ケ 金

4

1	1	繰越	1	3,000 00	1	31	出納帳	1	3,000 00
---	---	----	---	----------	---	----	-----	---	----------

(19) +の前は本例題の口座最小限度行数, +の後は第四例題のそれを示す。

(20) 仕譯帳から轉記したのであるから, 仕譯帳として差支ないが特に繰越を示す爲めにこのやうに記入した。

(21) (2)と同様に, 特に残高とした。尙ほ131頁の註(48)を看よ。



有價證券

5

1	4	仕	譯	帳	1	3,500	00								
								2	8	出	納	帳	2	1,400	00
									28	殘		高	4	2,100	00
														3,500	00

(1+1)

貸付金

6

1	1	繰	越	帳	1	3,000	00	1	6	出	納	帳	1	3,000	00
---	---	---	---	---	---	-------	----	---	---	---	---	---	---	-------	----

(12+10)

賣掛金

7

1	1	繰	越	帳	1	3,325	00	1	31	賣	上	帳	1	215	00
	31	賣	上	帳	"	11,592	50		"	仕	譯	帳	"	4,590	00
									"	出	納	帳	"	5,582	50
						14,917	50							10,387	50
2	28	"	"	"	"	10,360	00	2	28	賣	上	帳	"	420	00
									"	仕	譯	帳	2	4,995	00
									"	出	納	帳	"	4,435	00
						25,277	50							20,237	50
									"	仕	譯	帳	3	90	00
									"	殘		高	4	4,950	00
														25,277	50

貸倒準備金

8

2	28	殘	高	4	50	00	2	28	仕	譯	帳	3	50	00
---	----	---	---	---	----	----	---	----	---	---	---	---	----	----

受取手形

9

(5+8)

1	1	繰	越	帳	1	2,000	00	1	10	出	納	帳	1	1,000	00
	18	仕	譯	帳	"	1,000	00		17	"		"	"	1,000	00
	22	"	"	"	"	1,590	00		30	"		"	"	1,000	00
						4,590	00							3,000	00
2	5	"	"	"	2	1,000	00	2	13	"		"	2	1,500	00
	8	"	"	"	"	1,500	00		20	"		"	"	1,500	00
	25	"	"	"	"	1,145	00								
						8,235	00		28	殘		高	4	6,090	00
														2,145	00
														8,235	00

假拂金

10

1	21	出	納	帳	1	500	00	1	31	仕	譯	帳	1	500	00
---	----	---	---	---	---	-----	----	---	----	---	---	---	---	-----	----

(1+1)

未收利子

11

1	1	繰	越	帳	1	22	50	1	1	仕	譯	帳	1	22	50
---	---	---	---	---	---	----	----	---	---	---	---	---	---	----	----

未收家賃

12

2	28	仕	譯	帳	3	20	00	2	28	殘	高	4	20	00
---	----	---	---	---	---	----	----	---	----	---	---	---	----	----







(5+6)

支拂手形

21

1	4	出納帳	1	2,000 00	1	1	繰越	1	4,890 00
	24	"	"	2,890 00		8	仕譯帳	"	2,820 00
				4,890 00					7,710 00
2	15	"	2	2,820 00	2	9	"	2	1,100 00
						20	"	"	1,295 00
				7,710 00					10,105 00
	28	残高	4	2,395 00					
				10,105 00					

假受金

22

2	28	残高	4	120 00	2	11	出納帳	2	120 00
---	----	----	---	--------	---	----	-----	---	--------

(1+2)

未拂營業費

23

1	1	仕譯帳	1	267 50	1	1	繰越	1	267 50
2	28	残高	4	219 00	2	28	仕譯帳	3	219 00
				486 50					486 50

(1+1)

前受利子

24

1	1	仕譯帳	3	5 00	1	1	繰越	1	5 00
---	---	-----	---	------	---	---	----	---	------

(3+4)

資本金

25

					1	1	繰越	1	10,400 00
2	28	残高	4	16,260 00	2	28	仕譯帳	"	5,500 00
									360 00
									16,260 00

(3+3)

仕入

26

1	31	仕入帳	1	12,285 00	1	31	仕入帳	1	1,560 00
2	28	"	"	7,395 00	2	28	仕譯帳	3	18,120 00
				19,680 00					19,680 00

(3+3)

賣上

27

1	31	賣上帳	1	215 00	1	31	賣上帳	1	11,592 50
2	28	"	"	420 00	2	28	"	"	10,360 00
				635 00					21,952 50
		"	仕譯帳	3	21,317 50				
				21,952 50					



(15+11)

營業費

28

1	1	仕	譯	帳	1	15 00	1	1	仕	譯	帳	1	267 50
	6	出	納	帳	"	267 50							
	31	"	"	"	"	115 25							
	"	"	"	"	"	179 50							
						577 25						267 50	
2	3	"	"	"	2	250 00							
	28	"	"	"	"	120 00							
	"	"	"	"	"	163 00							
						1,110 25							
	"	仕	譯	帳	3	219 00	2	28	"	"	3	8 00	
	"	"	"	"	"	98 00			"	"	"	27 50	
						1,427 25						303 00	
									"	"	"	1,124 25	
												1,427 25	

貸倒金

29

2	28	仕	譯	帳	3	140 00	2	28	仕	譯	帳	3	140 00
---	----	---	---	---	---	--------	---	----	---	---	---	---	--------

(1+2)

支拂利子割引料

30

1	30	出	納	帳	1	3 00							
2	13	"	"	"	2	1 50							
							2	28	仕	譯	帳	3	4 50

(3+3)

收入利子割引料

31

1	1	仕	譯	帳	1	22 50	1	1	仕	譯	帳	1	5 00	
									31	出	納	帳	"	33 75
													38 75	
2	82	"	"	"	3	16 25								

- 440 -

(下巻 第四例題)

雜損益

32

2	3	仕	譯	帳	2	30 00	2	8	出	納	帳	2	60 00	
									28	仕	譯	帳	3	20 00
	28	"	"	"	3	50 00								

賣買勘定

33

2	28	繰	越	商	品	3	5,955 00	2	28	繰	越	商	品	3	4,320 00
		仕	入			"	18,120 00			賣	上		"	21,317 50	
		損	益	勘	定	"	1,562 50								
							25,637 50							25,637 50	

(4+5)

損益勘定

34

2	28	營	業	費	3	1,124 25	2	28	賣	買	勘	定	3	1,562 50			
		貸	倒	金	"	140 00			收	入	利	子	割	引	料	"	16 25
		支	拂	利	子	割	引	料	"	雜	損	益	"	50 00			
		資	本	金	4	360 00											
						1,628 75										1,628 75	

(11+13)

殘高勘定

35

2	28	小	口	現	金	4	200 00	2	28	貸	倒	準	備	金	4	50 00		
		當	座	預	金	"	3,519 50			減	價	消	却	準	備	金	"	146 00
		有	價	證	券	"	2,100 00			買	掛	金	"	5,800 00				
		賣	掛	金	"	4,950 00			支	拂	手	形	"	2,395 00				
		委	取	手	形	"	2,145 00						"	120 00				
		繰	越	商	品	"	4,320 00			未	拂	營	業	費	"	219 00		
		什	器	"	"	1,700 00			資	本	金	"	16,260 00					
		造	作	"	"	1,000 00												
		建	物	"	"	5,000 00												
		消	耗	品	"	8 00												
		未	經	過	保	險	料	"	27 50									
		未	收	家	貨	"	20 00											
						24,990 00										24,990 00		

(下巻 第四例題)

- 441 -



得意先元帳

(7) 日吉商店 1

1	1	繰	越	✓	1,000 00		1,000 00
	10			賣1	1,630 00		2,630 00
	13			"		215 00	2,415 00
	15			出1		2,000 00	415 00
	28			賣1	675 00		1,090 00
2	10			出2		1,000 00	90 00
	28	回収不能		3		90 00	0 --
					3,305 00	3,305 00	

(9) 月原商店 2

1	1	繰	越	✓	200 00		200 00
	7			賣1	2,480 00		2,680 00
	20			1		2,000 00	680 00
2	8			賣1	2,242 50		2,922 50
	"			2		1,500 00	1,422 50
	25			出2		522 50	900 00
	28	残	高	✓		900 00	0 --
					4,922 50	4,922 50	
3	1	繰	越	✓	900 00		900 00

(10) 神井商店 3

1	1	繰	越	✓	590 00		590 00
	20			賣1	2,100 00		2,690 00
	22			1		1,590 00	1,100 00
2	5			2		1,000 00	100 00
	15			賣1	420 00		520 00
	19			"		420 00	100 00
	"			"	440 00		540 00
	28	残	高	✓		540 00	0 --
					3,550 00	3,550 00	
3	1	繰	越	✓	540 00		540 00

水谷商店

4

1	1	繰	越	✓	1,035 00		1,035 00
	14			出1		1,035 00	0 --

(9) 木村商店 5

1	1	繰	越	✓	500 00		500 00
	9			出1		500 00	0 --
	13			賣1	1,360 00		1,360 00
	18			1		1,000 00	360 00
2	22			賣1	1,885 00		2,245 00
	25			2		1,145 00	1,100 00
	28	残	高	✓		1,100 00	0 --
					3,745 00	3,745 00	
3	1	繰	越	✓	1,100 00		1,100 00

(7) 金田商店 6

1	20			賣1	1,020 00		1,020 00
	"			出1		520 00	500 00
2	16			出2		500 00	0 --
	22			賣1	780 00		780 00
	28	残	高	✓		780 00	0 --
					1,800 00	1,800 00	
3	1	繰	越	✓	780 00		780 00

(10) 土井商店 7

1	28			賣1	1,327 50		1,327 50
	"			出1		527 50	800 00
2	15			賣1	1,622 50		2,422 50
	18			2		1,350 00	1,072 50
	25			出2		1,072 50	0 --
	28			賣1	1,630 00		1,630 00
	"	残	高	✓		1,630 00	0 --
					4,580 00	4,580 00	
3	1	繰	越	✓	1,630 00		1,630 00



(9) 現金 賣 8

1	13	賣1	570 00		570 00
	"	出1		570 00	0 -
	30	賣1	430 00		430 00
	"	出1		430 00	0 -
2	2	賣1	900 00		900 00
	"	出2		900 00	0 -
	26	賣1	440 00		440 00
	"	出2		440 00	0 -
			2,340 00	2,340 00	

(13) 仕入先元帳 東山商店 1

1	1	繰	越	✓		2,820 00	2,820 00
	8			1	2,820 00		0 -
	15			仕1		3,120 00	3,120 00
	20			1	2,000 00		1,120 00
	26			仕1		1,560 00	2,680 00
	27			"	1,560 00		1,120 00
	30			"		1,230 00	2,350 00
2	18			1	1,350 00		1,000 00
	20			仕1		2,295 00	3,295 00
	"			1	1,295 00		2,000 00
	28	残	高	✓	2,000 00		0 -
					11,025 00	11,025 00	
3	1	繰	越	✓		2,000 00	2,000 00

(11) 西川商店 2

1	1	繰	越	✓		1,935 00	1,935 00
	6			出1	1,935 00		0 -
	10			仕1		690 00	690 00
	26			"		1,890 00	2,580 00
2	2			出2	2,580 00		0 -
	4			仕1		990 00	990 00
	20			"		1,230 00	2,220 00
	25			出2	820 00		1,400 00
	28	残	高	✓	1,400 00		0 -
					6,735 00	6,735 00	
3	1	繰	越	✓		1,400 00	1,400 00

(7) 南野商店 3

1	1	繰	越	✓		1,200 00	1,200 00
	15			1		1,200 00	2,400 00
	21			出1	1,200 00		1,200 00
2	16			出2	700 00		500 00
	28	残	高	✓	500 00		0 -
					2,400 00	2,400 00	
3	1	繰	越	✓		500 00	500 00

(9) 北沼商店 4

1	11			仕1		1,575 00	1,575 00
	"			出1	575 00		1,000 00
	27			仕1		1,020 00	2,020 00
2	4			"		2,880 00	4,900 00
	9			出2	1,900 00		3,000 00
	"			2	1,100 00		1,900 00
	28	残	高	✓	1,900 00		0 -
					5,475 00	5,475 00	
3	1	繰	越	✓		1,900 00	1,900 00



Working Sheet

番號	勘定科目	合計試算表		残高試算表		番號
1	現金	4,568 00	4,568 00	0	—	1
2	小口現金	200 00	—	200 00	—	2
3	當座預金	19,184 25	14,365 25	4,819 00	—	3
4	預ヶ金	3,000 00	3,000 00	0	—	4
5	有價證券	3,500 00	—	3,500 00	—	5
6	貸附金	3,000 00	3,000 00	0	—	6
7	賣掛金	14,917 50	10,387 50	4,530 00	—	7
9	受取手形	4,500 00	3,000 00	1,500 00	—	9
10	假拂金	500 00	500 00	0	—	10
11	未收利子	22 50	22 50	0	—	11
13a	繰越商品(期首)	5,955 00	—	5,955 00	—	13a
13b	繰越商品(期末)	—	—	—	—	13b
14	什器	1,200 00	—	1,200 00	—	14
15	造作	500 00	—	500 00	—	15
16	建物	5,000 00	—	5,000 00	—	16
17	減價消却準備金	—	68 00	—	68 00	17
18	消耗品	15 00	15 00	0	—	18
20	買掛金	10,090 00	18,240 00	—	8,150 00	20
21	支拂手形	4,800 00	7,710 00	—	2,820 00	21
23	未拂營業費	267 50	267 50	—	0	23
24	前受利子	5 00	5 00	—	0	24
25	資本金	—	15,900 00	—	15,900 00	25
26	仕入	12,285 00	1,560 00	10,725 00	—	26
27	賣上	215 00	11,592 50	—	11,377 50	27
28	營業費	577 25	267 50	309 75	—	28
30	支拂利子割引料	3 00	—	3 00	—	30
31	收入利子割引料	22 50	38 75	—	16 25	31
		94,507 50	94,507 50	38,331 75	38,331 75	

昭和 年 1 月 31 日

番號	修正記入	損益表		貸借対照表		番號
1						1
2				200 00		2
3				4,819 00		3
4						4
5				3,500 00		5
6						6
7				4,530 00		7
9				1,500 00		9
10						10
11						11
13a			5,955 00			13a
13b			(a) 6,085 00	6,085 00		13b
14				1,200 00		14
15				500 00		15
16				5,000 00		16
17		(d) 34 00			102 00	17
18	(b) 10 00			10 00		18
20					8,150 00	20
21					2,820 00	21
23		(c) 250 00			250 00	23
24						24
25					15,900 00	25
26			12,285 00	1,560 00		26
27			215 00	11,592 50		27
28	(c) 250 00 (d) 34 00	(b) 10 00	583 75			28
30			3 00			30
31				16 25		31
	294 00	294 00				
		當期純益金	212 00		212 00	
			19,253 75	19,253 75	27,434 00	27,434 00



Working Sheet

番號	勘定科目	合計試算表		殘高試算表		番號
1	現金	4,568 00	4,568 00	0 --		1
2	現金小口	200 00		200 00		2
3	當座預金	28,739 25	25,219 75	3,519 50		3
4	預ヶ金	3,000 00	3,000 00	0 --		4
5	有價證券	3,500 00	1,400 00	2,100 00		5
6	貸附金	3,000 00	3,000 00	0 --		6
7	賣掛金	25,277 50	20,237 50	5,040 00		7
8	貸倒準備金					8
9	受取手形	8,235 00	6,090 00	2,145 00		9
10	假拂金	500 00	500 00	0 --		10
11	未收利子	22 50	22 50	0 --		11
12	未收家賃					12
13a	繰越商品(期首)	5,955 00		5,955 00		13a
13a	繰越商品(期末)					13b
14	什器	1,700 00		1,700 00		14
15	造作物	1,500 00	500 00	1,000 00		15
16	建物	5,000 00		5,000 00		16
17	減價消却準備金	20 00	68 00		48 00	17
18	消耗品	15 00	15 00	0 --		18
19	未經過保險料					19
20	買掛金	19,835 00	25,635 00		5,800 00	20
21	支拂手形	7,710 00	10,105 00		2,395 00	21
22	假受金		120 00		120 00	22
23	未拂營業費	267 50	267 50		0 --	23
24	前受利子	5 00	5 00		0 --	24
25	資本金		15,900 00		15,900 00	25
26	仕入	19,680 00	1,560 00	18,120 00		26
27	賣上	635 00	21,952 50		21,317 50	27
28	營業費	1,110 25	267 50	842 75		28
29	貸倒金					29
30	支拂利子割引料	4 50		4 50		30
31	收入利子割引料	22 50	38 75		16 25	31
32	雜損益	30 00	60 00		30 00	32
		140,532 00	140,532 00	45,626 75	45,626 75	

昭和 年 2 月 28 日

番號	修正記入	損益表		貸借對照表		番號	
1						1	
2					200 00	2	
3					3,519 50	3	
4						4	
5					2,100 00	5	
6						6	
7		(e) 90 00			4,950 00	7	
8		(f) 50 00				50 00	8
9					2,145 00	9	
10						10	
11						11	
12	(h) 20 00				20 00	12	
13a			5,955 00			13a	
13b				(a) 4,320 00	4,320 00	13b	
14					1,700 00	14	
15					1,000 00	15	
16					5,000 00	16	
17		(g) 98 00				146 00	17
18	(b) 8 00				8 00	18	
19	(c) 27 50				27 50	19	
20					5,800 00	20	
21					2,395 00	21	
22					120 00	22	
23		(d) 219 00			219 00	23	
24						24	
25					15,900 00	25	
26			19,680 00	1,560 00		26	
27			635 00	21,952 50		27	
28	{(d) 219 00 {(g) 98 00	{(b) 8 00 {(c) 27 50	1,124 25			28	
29	{(e) 90 00 {(f) 50 00		140 00			29	
30			450			30	
31				16 25		31	
32		(h) 20 00	30 00	80 00		32	
		512 50	512 50				
			當期純益金	360 00		360 00	
			27,928 75	27,928 75	24,990 00	24,990 00	



損益表

自昭和 年 1 月 1 日  
至昭和 年 2 月 28 日

總賣上高			21,952 50
内戻り高			635 00
純賣上高			21,317 50
賣上原價			
期首繰越高		5,955 00	
仕入高	19,680 00		
内戻シ高	1,560 00	18,120 00	
		24,075 00	
期末棚卸高		4,320 00	19,755 00
賣買總利益			1,562 50
營業損費			
倉敷料		235 25	
運賃車力賃		469 00	
給料		140 00	
消耗品費		62 25	
家賃		40 00	
保險料		2 50	
減價消却費		98 00	
雜費		77 25	
貸倒損失		140 00	1,264 25
營業利益			298 25
營業外損益			
利子	16 25		
有價證券賣却益	60 00		
家賃收入	20 00	96 25	
支拂利子割引料	4 50		
造作賣却費	30 00	34 50	61 75
當期純益金			360 00

貸借對照表

昭和 年 2 月 28 日

<u>資產</u> 流動資產			
現金		200 00	
當座預金		3,519 50	
有價證券		2,100 00	
賣掛金	¥4,950.00		
内貸倒見積	" 50.00	4,900 00	
受取手形		2,145 00	
未收利子		20 00	
繰越商品		4,320 00	
消耗品		8 00	
未經過保險料		27 50	17,240 00
<u>固定資產</u>			
什器		1,700 00	
造作物		1,000 00	
建物		5,000 00	
		7,700 00	
内減價消却高		146 00	7,554 00
			24,794 00
<u>負債</u> 短期負債			
買掛金		5,800 00	
支拂手形		2,395 00	
假受金		120 00	
未拂營業費		219 00	8,534 00
<u>資本金</u>			
元入高		15,900 00	
當期純益金		360 00	16,260 00
			24,794 00



## 附 録

商工省臨時産業合理局財務委員會案の標準財務諸表及び準則を次に示す。

### A 標準貸借対照表

#### 形 式

- (1) 貸借対照表なる標題を附すること。
- (2) 決算日の確定日附を附すること、尙第何期末と附記するを可とす。
- (3) 社名又は店名を明示すべし。
- (4) 摘要及び金額欄は左右二欄(横書アラビア数字を用ふ)とするを原則とし左側を借方として資産の項目を列記し、右側を貸方として負債及び資本の項目を掲ぐ。  
上下二段又は前後(縦書日本数字)に區別するも可なり。此場合上段又は前部を借方とし、下段又は後部を貸方とす。  
借方に「資産の部」と貸方に「負債及び資本の部」と附記するも可なり借方、貸方の標題及び内容に就き之と反對なるものを用ふるものあるも一般の慣用に從ひかく決定せり。借方、貸方の代りに資産、負債となすものあるも却て内容を正確に表はし得ざる惧あるを以て之を避く。
- (5) 金額欄に内譯欄或は補助欄を設くることは記述を明瞭にする便あるも紙面を大とする弱點あり。依つて銀行法附屬雛形の例に倣ひ綜合項目の金額は摘要欄内に註記することとせり。但し丙及び丁表には内譯欄を設くるものを例示せり。
- (6) 標準雛形は株式會社に於て總會へ提出するものを示す。公告するものも亦同一形式に依るを希望す。事業内部に於てより詳細なるものを作成するは勿論隨意なり。
- (7) 銀行、保險業等には特別の規定あるを以て是等の事業を除外して本雛形を作成せり。



- (8) 甲乙二表は工業に對し、丙丁二表は商業に對するものにして他種の營業は適宜之に準ず。
- (9) 本形式に掲載以外の項目は大略之に準ず。  
甲及び乙表、丙及び丁表の項目及び説明は相互に適用し得る限り共通するものとす。
- (10) 項目の配列は工業の場合には固定性配列法、商業の場合には流動性配列法をとるも事業の種類を問はず固定資産の多きものは固定性配列法によるも可なり。

### 内 容

#### 甲 及 乙 表 (工業)

##### (借方項目)

- (1) 項目は固定性のものより流動性のものに順次配列す。
- (2) 固定資産の各項目は「土地」「建物」「機械」「設備」の如く分類して明示すべく、雛形に掲げし以外に「船舶」「軌道」「船渠」等必要に應じて別項目を設くべし。  
鑛業会社に於て鑛區、諸設備、諸用具等を一括して「興業費」或は「起業費」として示すが如き特殊の表示は事業の性質により之を認む。但此場合には括弧内に内容項目を註記するを可とす。  
「地上權」「水利權」「特許權」「商標權」「Goodwill」等無形資産は各別項目となすを可とす。
- (3) 建物、設備、機械、工具、什器、特許權等は銷却の結果を金額欄に掲ぐると共に括弧内に其の時迄の銷却累計を記入す。随つて取得原價は既銷却累計と現在金額とを合計して算出さる。
- (4) 子會社に對する出資は之を特別の項目とすべし。  
子會社とは其の會社の資本の大部分を所有し、之を支配し得る關係にあるものと解す。故に多少の利害關係により所有する他會社の株式は別に「有價證券」なる項目とし、之より除外す。「子會社勘定」は出資金以外に一時的貸金又は取引上の貸金を示す。子會社が少數なる時は社名を附記すれば更に明瞭なるべし。

- (5) 投資に屬する「不動産」は營業本來の目的を以て所有するものと區別せん爲めの項目にして、區別の困難なるものは個々の事情に依つて判定する外なし。ビルディングを建造して一部を營業に使用し、大部分を貸附くる如き場合寧ろ投資と見るが妥當なるべし。
- (6) 有價證券並に貸附金が投資を目的とする場合には之を他の場合と區別し、投資の分類に屬せしむべし。
- (7) 有價證券を貸附けし場合には「貸附有價證券」の項目を借方に起し、其の振替價額は當該有價證券の帳簿價額とす。
- (8) 特定資産は事業の所有に屬するも、直接營業の資金に使用せざる資産にして、特殊の目的にのみ利用すべく區別したるものなり。「引當見返金銭信託」「引當見返有價證券」の兩者は何れも貸方各種引當金に對するものにして、其の資金を特別に信託會社に預託し又は之を以て有價證券を買入れたるものなり。故に其の金額は貸方引當勘定と一致すべきものなるも種々の事由により多少の相違は生ずべし。例へば引當金を支出するに當り信託預金の期限到來せず一時營業の流動資産を流用する場合の如きこれなり。  
「減債積立見返預金」も亦同一の性質を有し、社債辨済の目的にて資金を特殊の形態に保存するものなり。貸方「減債積立金」の金額と大體一致す。  
「従業員預り金見返有價證券」は従業員預り金を有價證券に放資したるものにして、これ又貸方「従業員預り金」と理論上一致すべきものなり。總て此種の特定資産を有せざるか、又は之が不足する場合には貸方にある各種の引當金勘定又は従業員預り金の資金はそれだけ營業に使用しあるものと認むべきものとす。
- (9) 營業資産は注文製作を主とする場合には作業資産とし、製品を生産する場合には作業及び販賣資産とすべし。「材料」「半成工事」「原料」「仕掛品」「製品」等は總て現品棚卸を基礎とし現在高を表はすべきものとす。  
之に類似する「貯藏品」其の他の項目を設くることもとより可なり。



重要なる品種は種別に掲ぐれば一層明瞭なるべし。

- (10) 流動資産は現金に換へ易き資産なり。甲表に於ける「未収入金は」所謂賣掛金に相當するのが大部分を占むべきも、乙表の如く之を別項目とせば製品販賣以外の諸受取勘定を含むべきものと解すべきものとす。
- 「貸附金」は營業關係による一時的貸附を表はす。
- (11) 「受取商業手形」は商取引の結果發生せる手形債權にして、假令手形債權を得るも融通手形に屬するものは「貸附金」とし、或は「手形貸附金」の如き別項目を設くべきなり。
- 受取商業手形を割引に附したる時は、「受取商業手形」の金額（借方）を減せず、反對に貸方に「割引手形」なる項目を起して其の額を記載す。随つて現在の手許有高は兩項目を相殺することにより容易に知り得べし。貸方の「割引手形」の金額は償還請求を受くべき附帶義務額（偶發債務）を示す。
- (12) 雜勘定は繰延勘定及び假勘定を含む。「假拂金」は歸屬する勘定又は金額の確定せざる支拂額を示すものにして、是等が確定せば適當の勘定へ振替へ精算さるべきものとす。
- 但固定資産の獲得に對し支出せる假拂金は之を「建設費假勘定」又は「起業費假勘定」として固定資産の分類に加ふべきものとす。
- (13) 「未経過保險料」「未経過割引料」等は保險料、割引料として支拂へる經費を次期の負擔として繰延べたるものなり。
- (14) 創業費は會社の設立費と限定すべきも、創立當時の附帶必要費用は之を加ふることも認められざるに非ず。是等は短期間例へば三年以内に銷却するを條件として資産に計上することを得べし。
- (15) 他會社又は他事業を買收し其の代償金額を「買收勘定」にて示したる場合にはなるべく速に引繼ぎ諸勘定へ整理すべし。
- (16) 建設利息は特に其の處理法が規定さるる事業（例へば鐵道の如き）を除きては、之を有體資産の金額に加へず、別勘定を以て示し、閉業後なるべく速に銷却すべきものとす。

- (17) 他人より有價證券を借入れ、之を保證金代用に他に差入れたる場合には「借受有價證券」なる負債項目を貸方へ設くと共に「保證差入有價證券」なる資産項目を借方に設けざるべからず。其の金額は借受當時の時價を標準とす。
- 自己所有の有價證券を保證として差入れたる場合にも同様に「保證差入有價證券」とし之を手許に保存するものと區別すべし。但其の金額は該證券の帳簿價額とす。
- (18) 他人より保證金として有價證券を受入れし時は貸方に「預り保證有價證券」なる負債項目を設くと共に、借方に「保管有價證券」なる資産項目を設くべし。但其の金額は何れも受入當時の時價を標準とす。
- (19) 「社債差金及び發行費」は社債の割引發行による差損並に發行費を示すものにして、之を發行當時の損失とせず、社債償還期迄の各年度に割宛て銷却するを得べし。社債が分割償還をなさるる時はその程度に應じ銷却するを要す。
- (20) 新事業計畫又は新技術採用に依り生ずる特殊經費は「開發費」として之を資産に計上し得べし。但しなる可く短期間に銷却し空虚なる資産を貽さざるの注意を肝要とす。

（貸方項目）

- (1) 株主勘定は元入額及び積立金額にして、所謂正味身代額の内譯を示すものなり。
- (2) 「未拂込株金」は借方に掲げずして、貸方摘要欄に之を公稱資本額と並記し、其の差額即ち拂込額を資本金として計上すべし。蓋し未拂込株金は假令株主をして拂込みをなさしむる會社の權利を表示するものなりと云へ、債務に對する擔保たるべき一般資産と同一視すべからざるを以てかく控除項目とするを妥當と認めたるに因る（本項に就いて此の處理法を採るの理由は別に示すべし）
- (3) 優先株を發行したる場合には其の金額を普通株による資本金と區別して掲ぐべきものとす。



- (4) 純益留保の項目は従来準備金、積立金等の名稱が混用せらるゝ所なるも純益留保の旨を明確ならしむる必要上こゝには名稱を積立金と統一せり。
- (5) 引當勘定は前記積立金と本質を異にし、主として損失に課して留保せらるゝものなり。此種の項目に對しては従来準備金なる語が用ひられしも、純益留保の積立金と同視さるる惧あるを以て、かく別種の名稱を用ひたり。  
「研究引當金」は研究費支辨の目的にて留保せしものなり。他人より此種の基金の寄贈を受けし場合も其の目的が特定し、資本主の任意處分を許さざるものならば利益に加へずして引當金として存置すべきなり。  
「修繕引當金」は建物、設備、機械等の周期的なる大修繕費を各年度に均分する目的を以て留保するものなり。  
「納税引當金」は未拂税金と同じく税金未拂額を表はすも、「未拂税金」なる項目は納税通告を受け税額確定せる債務にして、税額未確定のものを本項目にて示す。
- (6) 「銷却引當金」は固定資産の銷却額を借方當該資産の項目より控除する代りに貸方に設くるものにして、例へば一群の固定資産に對し總括的銷却をなす場合に個々の資産より控除するの煩を避けて、此獨立項目を設くる如し。尙當該資産より直接控除する方法と此方法とを併用する場合もあるべし。
- (7) 「退職給與引當金」又は「年金引當金」は屢々純益留保の項目と認められし所なるも、會社の規則により確定せる計算の基礎を有する場合には事業の債務と認むるを妥當とす。故にかゝる場合には引當金として處理するを適當とすべし。
- (8) 「親會社勘定」は親會社に對する短期借入金又は營業上の債務を示す。
- (9) 長期負債の部に屬する「借入金」は大凡一個年以上に互る借入金を意味す。

- (10) 社債は擔保の有無に依つて其の額を區別して計上せざる可からず。擔保種別も之を示すを可とす。
- (11) 短期負債に屬する「買掛金」と未拂金とを區別する時は「買掛金」が材料其の他物品の買入に關するものにして、「未拂金」は其の他の債務を意味す。未拂貸銀の如きは之を別項目にするも可なり。
- (12) 「支拂商業手形」は營業取引の結果發生せる手形債務にして、融通手形による借入金は假令法律上手形債務を負ふと雖も之を短期の「借入金」に加ふべきものとす。後者を特に「手形借入金」となさば更に明瞭なるべし。
- (13) 「割引手形」に就いては既に述べたり。
- (14) 「前受金」は工事の手附金、前受金其の他之に類似の債務を含む。「従業員預り金」は従業員より受入れし貯金、積立金等を示す。
- (15) 「預り保證金」は受入れたる保證金額を示す。現金以外例へば有價證券を代用して受入れたる場合は既に述べし所に従ふ。(預り保證有價證券参照)
- (16) 「當籤社債未拂金」は抽籤償還を行ふ場合に當籤社債の未だ支拂はざる部分にして、之を社債勘定より區別して示すべきものとす。
- (17) 雜勘定に屬する「假受金」は借方項目の假拂金と類似の性質を有し、勘定又は金額の未確定たる受入金を表はすものなり。  
「未經過收入利息」は貸附金に對する前受利息のうち期限未經過の部分を示す。
- (18) 「前期繰越損益」並に「當期損益」は之を株主勘定より區別し、借方、貸方何れの側に存在する場合に於ても最後の項目に掲ぐべきなり。或は借方、貸方共に此項目を除きて一先づ合計をなし、其の次に之を記入して借方貸方の合計を一致せしむるも可なり。前期繰越損益と當期の損益とを合算して當期損益として示すの例もあるも、兩者は之を區別すべきものとす。(16頁へ續く)



第〇〇期末

昭和〇年〇月

[甲表]

甲 工業株

借	方	金額
<b>固定資産</b>		<b>46,965,000 00</b>
土地		7,630,000 00
建物及設備	(銷却累計 6,914,000.00)	13,422,000 00
機械	( " 12,049,000.00)	23,016,000 00
工具及什器	( " 2,110,000.00)	2,139,000 00
特許権	( " 1,233,000.00)	758,000 00
<b>投資</b>		<b>15,262,000 00</b>
子會社出資		10,886,000 00
子會社勘定		3,211,000 00
不動産		1,165,000 00
<b>特定資産</b>		<b>53,146,000 00</b>
引當勘定見返金銭信託		21,000,000 00
從業員預り金見返有價証券		12,146,000 00
<b>作業資産</b>		<b>54,974,000 00</b>
材料品		12,921,000 00
半成工事		42,053,000 00
<b>流動資産</b>		<b>9,791,000 00</b>
未収入金		4,242,000 00
貸附金		3,651,000 00
銀行預金		1,884,000 00
現金		14,000 00
<b>雑勘定</b>		<b>5,847,000 00</b>
假拂金		237,000 00
未經過保險料		54,000 00
創業費	(銷却累計 297,000.00)	44,000 00
〇〇〇買取費	(整理濟高 458,000.00)	1,716,000 00
建設利息	(銷却累計 936,000.00)	131,000 00
保證差入レ有價証券		1,500,000 00
保管有價証券		2,162,000 00
<b>保證債務見返</b>		
債務保證見返	500,000.00	
<b>損失</b>		<b>1,504,000 00</b>
前期損失		1,504,000 00
		<b>167,489,000 00</b>

事業の性質に依りては固定資産を總括して(某所興業費)(某所固定資産)(某所發鐵費(鐵區, 土地, 山林, 鐵道, 建物, 設備, 機械, 器具を含む))と記載するこ

貸借對照表

〇〇日

式會社

貸	方	金額
<b>株主勘定</b>		<b>82,620,000 00</b>
資本金	100,000,000.00	
内未拂込額控除	40,000,000.00	
法定積立金		60,000,000 00
別途積立金		11,400,000 00
自保險積立金		10,000,000 00
自保險積立金		1,220,000 00
<b>引當勘定</b>		<b>20,944,000 00</b>
研究引當金		658,000 00
銷却引當金		1,345,000 00
〇〇〇修繕引當金		1,653,000 00
退職給與引當金		17,288,000 00
<b>短期負債</b>		<b>9,000,000 00</b>
親會社勘定		3,000,000 00
借入金		6,000,000 00
<b>短期負債</b>		<b>44,818,000 00</b>
買掛金		9,051,000 00
未拂金		1,986,000 00
支拂商業手形		4,043,000 00
前受金		14,338,000 00
從業員預り金		15,397,000 00
未拂配當金		3,000 00
<b>雑勘定</b>		<b>3,934,000 00</b>
假受金		309,000 00
未經過收入利息		17,000 00
借受有價証券		1,500,000 00
預り保證有價証券		2,162,000 00
<b>保證債務</b>		
債務保證	500,000.00	
<b>利益</b>		<b>6,123,000 00</b>
當期利益		6,123,000 00
		<b>167,489,000 00</b>

電所)と記載すること、但此場合には括弧内に其内容註記のこと、例へば某鐵山興と。



第〇〇期末

昭和〇年〇月

乙 製造株

〔乙表〕

借	方	金額
<b>固定資産</b>		<b>7,295,000 00</b>
借地権	(銷却累計 110,000.00)	213,000 00
建物	( " 1,341,000.00)	2,443,000 00
設備	( " 310,000.00)	561,000 00
機械工具及什器	( " 2,034,000.00)	4,075,000 00
商標權	( " 7,000.00)	3,000 00
<b>投資</b>		<b>2,300,000 00</b>
有價証券		1,200,000 00
貸付有價証券		100,000 00
貸付金		1,000,000 00
<b>特定資産</b>		<b>2,210,000 00</b>
引當勘定見返有價証券		1,210,000 00
減債積立見返預金		1,000,000 00
<b>作業及販賣資産</b>		<b>7,853,000 00</b>
原料		2,001,000 00
仕掛品		3,817,000 00
製品		1,200,000 00
副製品		235,000 00
<b>流動資産</b>		<b>4,754,000 00</b>
賣掛金		3,498,000 00
未収入金		3,000 00
受取商業手形	(此の内割引高693,000.00)	823,000 00
銀行預金		424,000 00
振替貯金		2,000 00
現金		4,000 00
<b>雑勘定</b>		<b>1,210,000 00</b>
假拂金		211,000 00
未経過割引料		8,000 00
社債差金及發行費	(銷却累計 189,000.00)	51,000 00
開發費	( " 1,918,000.00)	940,000 00
		<b>25,622,000 00</b>

貸借對照表

〇〇日

式會社

貸	方	金額
<b>株主勘定</b>		<b>11,800,000 00</b>
資本金		
普通株	5,000,000.00	
優先株	3,000,000.00	8,000,000 00
法定積立金		900,000 00
別途積立金		1,100,000 00
減債積立金		1,000,000 00
配當準備積立金		800,000 00
<b>引當勘定</b>		<b>1,356,000 00</b>
納稅引當金		115,000 00
退職給與及年金引當金		1,241,000 00
<b>長期負債</b>		<b>6,000,000 00</b>
工場財團擔保附社債		4,000,000 00
無擔保社債		2,000,000 00
<b>短期負債</b>		<b>5,425,000 00</b>
買掛金		1,180,000 00
未拂金及未拂貸金		301,000 00
借入金		500,000 00
支拂商業手形		924,000 00
割引手形		693,000 00
従業員預り金		1,144,000 00
預り保證金		671,000 00
當籤社債未拂金		12,000 00
<b>雜勘定</b>		<b>416,000 00</b>
假受金		416,000 00
<b>利益</b>		<b>625,000 00</b>
前期繰越利益		113,000 00
当期利益		512,000 00
		<b>25,622,000 00</b>



第〇〇期末

昭和〇年〇月

丙 販 賣 株

[丙表]

借	方	金 額
<b>流動資産</b>		
現金	18,000 00	
銀行預金	21,000 00	
受取商業手形		
(此の内割引高 997,000.00)	1,123,000 00	
賣掛金	814,000 00	
受託販賣	142,000 00	
有價証券	147,000 00	2,205,000 00
<b>販賣資産</b>		
商品	9,055,000 00	
積込品	216,000 00	9,271,000 00
<b>特定資産</b>		
引當勘定見返金銭信託		1,000,000 00
<b>投資</b>		
姉妹會社出資	500,000 00	
有價証券	140,000 00	640,000 00
<b>固定資産</b>		
土地	513,000 00	
建物	2,545,000.00	
銷却累計	848,000.00	1,697,000 00
什器	434,000.00	
銷却累計	211,000.00	223,000 00
商標權	5,000.00	
銷却累計	4,000.00	1,000 00
<b>雜勘定</b>		
社内貸附及立替金	32,000 00	
代理店勘定	14,000 00	
假拂金	9,000 00	
廣告宣傳費	87,000.00	
銷却累計	76,000.00	11,000 00
保管有價証券	101,000 00	167,000 00
保證債務見返	500,000.00	
<b>損</b>		
当期損失		92,000 00
		15,869,000 00

貸借對照表

〇〇日

式 會 社

貸	方	金 額
<b>短期負債</b>		
銀行當座借越	213,000 00	
支拂商業手形	3,921,000 00	
買掛金	1,872,000 00	
未拂金	24,000 00	
受託販賣	236,000 00	
商品切手勘定	468,000 00	
預り保證金形	74,000 00	
割引手形	997,000 00	7,805,000 00
<b>引當勘定</b>		
貸倒引當金	298,000 00	
退職給與引當金	892,000 00	1,190,000 00
<b>雜勘定</b>		
代理店勘定	16,000 00	
假受金	19,000 00	
預り保證有價証券	101,000 00	136,000 00
<b>株主勘定</b>		
資本金	5,000,000 00	
法定積立金	850,000 00	
配當準備積立金	610,000 00	
偶發債務積立金	200,000 00	6,660,000 00
保證債務	500,000.00	
<b>利益</b>		
前期繰越利益		78,000 00
		15,869,000 00



第〇〇期末

昭和〇年〇月

丁 商 事 株

[丁表]

借	方	金 額
<b>流動資産</b>		
現金	126,000 00	
銀行預金	1,432,000 00	
受取商業手形 (此の内割引高 26,167,000.00)	29,813,000 00	
賣掛金	23,000,000 00	
受託買附賣	8,964,000 00	
受託販賣	9,978,000 00	73,313,000 00
<b>販賣資産</b>		
商積送品	35,381,000 00	
	6,917,000 00	42,298,000 00
<b>特定資産</b>		
引當勘定見返預金		2,000,000 00
<b>投資</b>		
金銭信託		1,500,000 00
<b>固定資産</b>		
土地	4,954,000 00	
建物	1,507,000.00	
銷却累計	501,000.00	1,006,000 00
船	6,669,000.00	
銷却累計	1,918,000.00	4,751,000 00
營業權	120,000.00	
銷却累計	70,000.00	50,000 00
		10,761,000 00
<b>雜勘定</b>		
假拂金	628,000 00	
未經過割引料	92,000 00	720,000 00
<b>先物賣買</b>		
先物買受契約	24,318,000.00	
先物賣渡契約未收	19,146,000.00	
		130,592,000 00

貸借對照表

〇〇日

式 會 社

貸	方	金 額
<b>短期負債</b>		
支拂商業手形	29,614,000 00	
買掛金	12,467,000 00	
未拂金	1,297,000 00	
受託買附賣	4,698,000 00	
受託販賣	12,502,000 00	
借入金	4,000,000 00	
從業員預り金	2,194,000 00	
割引手形	26,467,000 00	93,239,000 00
<b>引當勘定</b>		
納稅引當金	329,000 00	
貸倒引當金	1,113,000 00	
年金引當金	400,000 00	
退職給與引當金	1,944,000 00	3,786,000 00
<b>長期負債</b>		
姉妹會社勘定債	973,000 00	
	5,000,000 00	5,973,000 00
<b>株主勘定</b>		
資本金	20,000,000 00	
法定積立金	2,143,000 00	
別途積立金	4,217,000 00	26,360,000 00
<b>先物賣買</b>		
先物買受契約未拂	24,318,000 00	
先物賣渡契約	19,146,000 00	
<b>利 益</b>		
前期繰越利益	319,000 00	
當期利益	915,000 00	1,234,000 00
		130,592,000 00



### 丙 及 丁 表 (商業)

#### (借方項目)

- (1) 項目は流動性のものより固定性のものに順次配列す。
- (2) 借方に存在する「受託販賣」は販賣の委託を受け、之に關する立替金又は前貸金を意味す。
- (3) 借方に存在する「受託買附」は商品買附の委託を受け、之に關する立替金を意味す。
- (4) 流動資産に屬する「有價証券」は投資に屬するものと異り、一時的遊金を放資せるものに限る。
- (5) 販賣資産に屬する「商品」は手持商品を示す。更に之を品種別として示すも可なり。未着品は場合により「商品」に含め得るも之を別項目とせば更に明瞭なるべし。  
「積送品」は他地方へ販賣委託の爲めに發送せる商品價額を表はす。
- (6) 「姉妹會社出資」は子會社出資に類す。
- (7) 「營業權」は所謂 Goodwill を意味し、毎期適當の率にて銷却するを可とす。
- (8) 役員又は職員に對する貸附金は他の債權と區別して「社内貸附及び立替金」なる項目を以て示すべし。
- (9) 借方に存在する「代理店勘定」は代理店に對する賣掛金其の他の債權を表はす。
- (10) 「廣告宣傳費」は既に述べし「開發費」と同じく、其の支出の性質が一時的にあらずして、次期以後の賣上増加或は經費節約の原因をなすものなる場合に限り、之を速に銷却することを條件として一時資産に計上し得べし。

#### (貸方項目)

- (1) 貸方に存在する「受託販賣」は販賣の委託を受けし商品の賣上代金又は之に關する其の他の債務を示す。
- (2) 貸方に存在する「受託買附」は買附の委託を受け、之に關して受入れし内入金を表はす。

- (3) 商品切手を發行したる場合に其の未決済額は「商品切手勘定」として他の債務と區別して計上するを可とす。
- (4) 「貸倒引當金」は賣掛金及び貸附金等の貸倒の額を推定し、當該勘定より控除するに代へて貸方に設くる項目なり。之に組み入れしだけ其の期の損失とすべきものとす。
- (5) 貸方に存在する「代理店勘定」は代理店に負へる債務を表はす。
- (6) 「偶發債務積立金」は偶發債務の發生に依り蒙るべき損失を填補する目的を以て純益を留保したる額を示す。  
偶發損失の發生の確率が過去の經驗を基礎として相當正確に算出せらるゝならば之を推定して、其の期の損失に課して引當金を設くるも可なり。

#### 保證並に偶發債務表示法

- (1) 保證並に偶發債務は貸借對照表に掲ぐることを原則とす。
- (2) 之が表示の方法として其の金額を金額欄に掲ぐる時は貸借双方の合計額を徒に尠大ならしむるのみならず普通の資産負債と混淆するの不便あるを以て之を摘要欄にのみ記載す。
- (3) 此種の項目は獨立分類とし、配列の順位は普通の資産負債の後とす。
- (4) 保證債務は貸方側に掲げ、求償權の確實なるものは借方側に見返勘定をも掲ぐべし。
- (5) 先物賣買に關しては、「先物買契約」(借方)に對し「先物買契約未拂」(貸方)の二項目、或は「先物賣契約未收」(借方)に對し先物賣契約(貸方)の二項目を設く。其の金額は契約金額とす。
- (6) 其の他の偶發債務は適宜以上數項に準じて之を表示すべし。

#### B 「未拂込株金」を貸借對照表の借方に掲載せざる理由

貸借對照表は一企業の財政状態を釋明してその財力を表示するものなるが故に、之が作成に當りては苟も事實を潤色することなく寧ろ保守安全を尊重すべきものなり。



然るに今会社の未拂込株金に就き考察するにこれは將來株主に拂込を要求し得る会社の権利なるを以て貸借對照表に示すべきものなりと雖も、其の本質に關しては他の資産と同一視すべからざるの事情あり。これ未拂込株金を他の資産種目と同列に借方に計上するを避け、貸方に資本金の内譯説明として未拂込の事實を附記することとせる所以なり。此の方式は銀行法、保險業法等の附屬雜形と相違し、且我國多數の会社が實行せる慣例とも異なるに付特に其の重要な理由の二三を次に略述す。

(一) 株式は本來轉々讓渡せらるるの通有性あり、隨つて拂込義務者に異動を生じ其の確實性を確め難き點は他の債權に比して大いにその趣を異にする所あり。

(二) 之を事實に徴するに未拂込株金の徴收に當りては往々之を回避せんとする株主を生じ、その全部を完全に徴收することの極めて困難なる事例乏しからず。故に未拂込株金の全額を確實なる擔保力ある資産と認むべきにあらず。

(三) 他の債權にして若し回收不確實なるの懸念ありとせば益金の一部を以て之が填補に充當するの途なきに非ず。然るに未拂込株金は資本構成に關するものなるが故に此の如き取扱を不可能とす。

(四) 未拂込株金を確實なる擔保力あるものと認めざるの觀念は商法中にも亦存在す。即ち第二百條に社債發行の限度を拂込済資本額とせるに見るも明かなり。

## C 標準財産目録

### 形式

- (1) 財産目録なる標題を附すこと。
- (2) 決算日の確定日附を附すこと、尙第何期末と附記するを可とす。
- (3) 社名又は店名を明示すべし。
- (4) 横書アラビア數字を用ゆるを原則とす。縦書日本數字を以て記載するも可なり。
- (5) 資産の諸項目を初に、負債の諸項目を後に記載し、兩者の差額を

「正味財産」として示すを可とす。

- (6) 本雜形は標準貸借對照表雜形甲及び丙表に對して作成せる一例にして、其の他適宜之に準ず。
- (7) 本雜形は株式会社に於て總會へ提出するものを示す。事業内部に於てより詳細なるものを作成する勿論隨意なり。
- (8) 特殊の資産及び負債の項目については其の内譯目錄を別に作成添附し、財産目錄には内譯目錄名と合計金額とを掲ぐるも可なり。
- (9) 本雜形は標準貸借對照表と同じく決算時に作成するものにして他の場合に於ても必ずしも之と同一たるを要せず。

### 内 容

#### (總 說)

- (1) 財産目錄は資産及び負債の各項目につき現品又は證憑に照し作成すべきものにして、貸借對照表の各項目中株主及び損失利益に屬するものを除きたる殘餘はすべて財産目錄の内容をなすものとす。財産目錄に資産の項目のみを掲ぐるは商法の規定に違背せるものと解す。
- (2) 資産及び負債の各項目は貸借對照表と異り、成るべく詳細に之を分類し、且内容を示すに足る附記を要す。貸借對照表の如く單に項目と金額とを記載する財産目錄は不完全と認む。
- (3) 資産及び負債の各項目に附する價額は財産目錄と貸借對照表と何れに於ても同一とす。
- (4) 「未拂込株金」は株主に對する權利なりと云へ、一般資産と同一視すべからざるものなるを以て之を區別し、單に摘要欄に其の金額を記載するに止む。
- (5) 保證債務又は偶發債務は負債に計上し、求償權の確實なるものは見返勘定を資産に掲ぐ。但し金額は摘要欄に記載するに止むるものとす。受取商業手形割引に關する償還義務は特に重要なを以て「割引手



形)なる負債項目を設け、之に對し「受取商業手形」の金額は現在手持高と既割引額とを合せ計上すべし。

- (6) 本説明に掲げざる項目に就ては標準貸借對照表に準據し其の内容を記載すべきものとす。

(資 産)

- (1) 土地は個々の土地につき所在地、用途、坪數及び價額を明示すべし。
- (2) 建物及び設備は所在地、用途、坪數を明示し、價額は取得原價と銷却累計とを區別するを可とす。
- (3) 機械、工具、什器等は所屬別又は用途別に記載し、價額は取得原價と銷却累計額とを區別するを可とす。
- (4) 固定資産を一括し、建設費又は興業費として貸借對照表に示したる場合には其の内容を適當に分類して記載すべし。尙内譯價額を附記すれば更に明瞭なり。
- (5) 固定資産については其の營業期間中に於ける増減を前期繰越額と區別計上するを可とす。
- (6) 有價證券は各別に、公債及び社債は券面總額を株式、株數並に拂込額を記載し、價額は合計又は内譯を示すべし。  
子會社及び姉妹會社の株式は特に之を區別計上すべし。
- (7) 特定資産は其の目的、放資方法を詳記すべし。
- (8) 原料、製品、仕掛品、商品等は業種に應じ適當に分類して示すを可とす。
- (9) 賣掛金、未收金、受取商業手形、貸附金等の諸債權は口數及び價額を記載すべし。
- (10) 雜勘定に屬するものについては特に明細なる説明を必要とす。  
假拂金の如きは其の用途の大體を附記すべし。創業費、買收費、開發費、廣告宣傳費等は當初の支出額の外に銷却累計又は整理濟額を併せ記載すべし。

(負 債)

- (1) 各種引當金は適當の説明を附して之を記載すべし。
- (2) 負債に對して擔保を提供しある時は其の物件の大要を附記すべし。
- (3) 社債及び長期借入金は起債額、期限、償還濟額を併せ記載するを可とす。外債については外國貨幣額面を附記すべし。
- (4) 買掛金、未拂金、支拂商業手形、借入金等の諸債務は内譯及び口數を記載すべし。

第〇〇期末

昭和〇年〇月〇〇日

財産目録

甲 工業株式會社

資 産		
<b>固 定 資 産</b>		<b>45,965,000.00</b>
土地 別紙土地内譯目錄ノ通り		7,660,000.00
東京市 事業用	300坪 110,000.00	
横濱市 ”	92,000 ” 3,040,000.00	
大阪市 ”	127,000 ” 3,943,000.00	
京城市 將來事業用	68,500 ” 537,000.00	
建物及設備 別紙建物及設備内譯目錄ノ通り		13,422,000.00
東京本社 取得原價	457,000.00 銷却累計 92,000.00	
横濱工場 ”	4,239,000.00 (當期減少 92,000.00)	
	銷却累計 2,341,000.00	
大阪工場 ”	15,640,000.00 (當期増加 786,000.00)	
	銷却累計 4,481,000.00	
機械工具及什器 別紙機械工具及什器内譯目錄ノ通り		25,155,000.00
東京本社 取得原價	112,000.00 銷却累計 54,000.00	
横濱工場 ”	12,190,000.00 (當期増加 153,000.00)	
	銷却累計 4,916,000.00	
大阪工場 ”	27,012,000.00 (當期減少 76,000.00)	
	銷却累計 9,189,000.00	
特許權		758,000.00
〇〇〇關係 特許實施權〇〇	取得原價 1,991,000.00	
	銷却累計 1,233,000.00	



<b>投資</b>		<b>15,262,000.00</b>
子會社出資		10,886,000.00
〇〇工業株式會社株式		
200,000株 拂込額 6,000,000.00(未拂込額 4,000,000.00)		
		6,000,000.00
〇〇製作株式會社株式		
100,000株 拂込額 5,000,000.00(全額拂込済)		4,000,000.00
〇〇製作株式會社社債		
額面 886,000.00		386,000.00
子會社勘定		3,211,000.00
〇〇工業株式會社賣掛金		2,124,000.00
〇〇製作會社貸附金及假拂金		1,087,000.00
不動產		1,165,000.00
〇〇〇所在 土地 18,400坪		920,000.00
〇〇〇所在 倉庫 2,200坪	取得原價	440,000.00
	銷却累計	195,000.00
<b>特定資産</b>		<b>33,146,000.00</b>
引當勘定見返金錢信託 〇〇信託株式會社		21,000,000.00
従業員預り金見返有價證券 別紙有價證券目錄ノ通り		12,146,000.00
國債 額面 8,214,000.00	價額	7,968,000.00
地方債 ” 4,700,000.00	”	4,178,000.00
<b>作業資産</b>		<b>54,974,000.00</b>
材料品 別紙材料品目錄ノ通り		12,921,000.00
横濱工場在品		4,216,000.00
大阪工場在品		7,913,000.00
〇〇〇倉庫株式會社〇〇倉庫寄託品		541,000.00
未着品		251,000.00
半成工事 別紙半成工事内譯目錄ノ通り		42,053,000.00
横濱工場		17,214,000.00
大阪工場		24,839,000.00
<b>流動資産</b>		<b>9,791,000.00</b>
未收入金		4,242,000.00
官廳 〇〇ヶ所		713,000.00
會社及商店 〇〇ヶ所		3,529,000.00
貸附金		3,651,000.00

手形貸付 〇〇〇		2,948,000.00	
證書貸付 〇〇		703,000.00	
銀行預金			1,884,000.00
當座預金 {〇〇銀行 〇〇銀行		884,000.00	
通知預金 {〇〇銀行 〇〇銀行		1,000,000.00	
現金 手許有高			14,000.00
<b>難 勘 定</b>			<b>5,847,000.00</b>
假拂金			237,000.00
材料品購入代金拂		170,000.00	
従業員假拂金		56,000.00	
其他何々		11,000.00	
未經過保險料 火災保險未經過分			54,000.00
創業費 總支出額 341,000.00	消却累計	297,000.00	44,000.00
〇〇〇買收費 ” 2,174,000.00	整理済高	458,000.00	1,716,000.00
建設利息 ” 1,070,000.00	消却累計	936,000.00	134,000.00
保證差入有價證券 〇〇省へ契約保證金トシテ差入國債			
	額面	1,600,000.00	1,500,000.00
保管有價證券 契約保證金トシテ預リ			2,162,000.00
國債 額面 910,000	記帳額	892,000.00	
地方債 ” 420,000	”	401,000.00	
社債 ” 861,000	”	324,000.00	
株式 拂込額 847,000	”	545,000.00	
未拂込株金 2,000,000株 一株=付キ 20圓		<b>40,000,000.00</b>	
保證債務見返		<b>500,000.00</b>	
資産合計			165,985,000.00
<b>負 債</b>			
<b>引 當 金</b>			<b>20,944,000.00</b>
研究引當金			658,000.00
當所研究費引當		558,000.00	
〇〇〇大學研究室委託研究引當		100,000.00	
銷却引當金			1,345,000.00
建物及設備		420,000.00	
機 械		925,000.00	
〇〇〇修繕引當金			1,653,000.00



退職給與引當金		17,288,000.00
職員〇名ニ對スル分	8,125,000.00	
職工〇名ニ對スル分	9,153,000.00	
<b>長期負債</b>		<b>9,000,000.00</b>
親會社勘定 〇〇株式會社借入金		3,000,000.00
借入金		6,000,000.00
擔保附(物件何々……)	5,000,000.00	
信用借	1,000,000.00	
<b>短期負債</b>		<b>44,818,000.00</b>
買掛金		9,051,000.00
材料品代金 〇〇〇口	7,218,000.00	
工事費未拂金 〇〇口	1,714,000.00	
其他何々	119,000.00	
未拂金		1,986,000.00
職工賃金	612,000.00	
特許權使用料	973,000.00	
税金	401,000.00	
支拂商業手形		4,043,000.00
約束手形 〇〇通	3,249,000.00	
引受荷爲替手形 〇通	794,000.00	
前受金		14,338,000.00
官廳 〇〇口	8,245,000.00	
內國會社 〇〇口	4,193,000.00	
外國會社 〇口	1,900,000.00	
從業員預リ金		15,397,000.00
職員勤儉預金 〇〇〇名分	7,314,000.00	
職工勤儉預金 〇〇〇〇名分	8,083,000.00	
未拂配當金		3,000.00
<b>雜勘定</b>		<b>3,984,000.00</b>
假受金		309,000.00
借受公債及保管公債ニ係ル利札代リ金	100,000.00	
工場團體及從業員俱樂部預リ金 〇口	209,000.00	
未經過收入利息 貸附金前取利息 〇口		13,000.00
借受有價證券 〇〇省ニ契約保證金トシテ差入ノ爲借受		1,500,000.00
預リ保證有價證券 契約保證金トシテ預リ		2,162,000.00

保證債務	400,000.00
子會社〇〇株式會社對〇〇銀行債務保證	
<b>負債合計</b>	<b>78,746,000.00</b>
<b>差引正味財産</b>	<b>87,239,000.00</b>

第 〇 〇 期

昭和 〇 年 〇 月 〇 〇 日

財産目録

丙 販賣株式會社

<b>資 産</b>			
<b>流動資産</b>			
現金	手許有高	18,000.00	
銀行預金	〇〇銀行當座預金	21,000.00	
受取商業手形	〇通此ノ内割引高別紙商業手形	1,123,000.00	
	内譯目錄ノ通り	997,000.00	
賣掛金	別紙賣掛金内譯目錄ノ通り		
	内 內國會社商店其他 〇〇ヶ所	627,000.00	
	外國會社商店 〇〇ヶ所	187,000.00	814,000.00
受託販賣	內國會社商店 〇ヶ所	113,000.00	
	外國會社商店 〇ヶ所	29,000.00	142,000.00
有價證券	國債 額面	150,000.00	147,000.00
			2,265,000.00
<b>販賣資産</b> 別紙販賣資産内譯目錄ノ通り			
商品	手許有高	6,325,000.00	
	未着品	2,730,000.00	9,055,000.00
積送品	内國 〇ヶ所	182,000.00	
	外國 〇ヶ所	34,000.00	216,000.00
			9,271,000.00
<b>特定資産</b>			
	引當勘定見返金錢信託 〇〇信託株式會社		1,000,000.00
<b>投 資</b>			
	姉妹會社出資		
	〇〇株式會社株式 25,000株 拂込額 500,000		
	(未拂込 750,000)		500,000.00
	有價證券		



〇〇株式会社株式 3,000株 150,000 (全額拂込済)	140,000.00	640,000.00
<b>固定資産</b>		
土地		
大阪市 事業用 2,000坪	513,000.00	
建物 別紙建物内課目録ノ通り		
営業所 取得原價 2,242,000 銷却累計 746,000.00		
倉庫 ” 303,000 102,000.00	1,697,000.00	
什器 別紙什器内課目録ノ通り		
取得原價 434,000 銷却累計 211,000.00	223,000.00	
商標權 ” 5,000 ” 4,000.00	1,000.00	2,434,000.00
<b>雑勘定</b>		
社内貸附及立替金 役員貸附金 〇口 29,000.00		
従業員立替拂 〇〇口 3,000.00	32,000.00	
代理店勘定 内國 〇〇ヶ所 9,000.00		
外國 〇ヶ所 5,000.00	14,000.00	
假拂金 出張旅費前渡 7,000.00		
訴訟費前拂 2,000.00	9,000.00	
廣告宣傳費 支出總額 87,000 銷却累計 76,000.00	11,000.00	
保管有價證券 契約保證金トシテ預リ		
國債 額面 40,000 記帳額 39,000.00		
社債 ” 24,000 ” 22,000.00		
株式 拂込額 52,000 ” 40,000.00	101,000.00	167,000.00
保證債務見返 500,000.00		
<b>資産合計</b>		15,777,000.00
<b>負債</b>		
<b>短期負債</b>		
銀行當座借越 〇〇銀行 213,000.00		
支拂商業手形 別紙支拂商業手形内課目録ノ通り		
約束手形 〇〇通 1,807,000.00		
荷受荷爲替手形 〇〇通 2,114,000.00	3,921,000.00	
買掛金 別紙買掛金目録ノ通り		
商品仕入代金 〇〇〇口 1,626,000.00		
運賃其他 〇〇口 246,000.00	1,872,000.00	
未拂金 〇〇〇 〇口 24,000.00		

受託販賣 内國會社商店 〇〇口 211,000.00		
外國會社商店 〇口 25,000.00	236,000.00	
商品切手勘定 現在發行高	468,000.00	
預リ保證金 〇〇契約保證金 〇〇口 74,000.00		
割引手形 別紙受取商業手形内課目録ノ通り 997,000.00		7,805,000.00
<b>引當勘定</b>		
貸倒引當金 298,000.00		
退職給與引當金 従業員〇〇名ニ對スル分 892,000.00		1,190,000.00
<b>雜勘定</b>		
代理店勘定 内國 〇〇ヶ所 14,000.00		
外國 〇ヶ所 2,000.00	16,000.00	
假受金 内國會社商店 〇〇口 16,000.00		
外國會社商店 〇口 3,000.00	19,000.00	
預リ保證有價證券 〇〇契約保證金トシテ預リ 101,000.00		136,000.00
<b>保證債務</b>		
姉妹會社〇〇株式會社對〇〇銀行債務保證 500,000.00		
<b>負債合計</b>		9,131,000.00
<b>差引正味財産</b>		6,646,000.00
		15,777,000.00

### D 標準損益計算書 形式 (總説)

- (1) 損益計算書なる標題を附すること。
- (2) 當該營業期間を示す爲めに「自何年 月 日至何年 月 日」と記載すべし。尙第何期と附記するを可とす。
- (3) 社名又は店名を明記すべし。
- (4) 摘要及び金額欄は左右二欄(横書アラビア數字を用ゆ)とし、左側に損失の項目を、右側に利益の項目を記載するを原則とす。但し縦書日本數字を用ひて上下二段又は前後兩部に分ちたる時は從來の慣例に従ひ上段又は前部に利益の項目を、下段又は後部に損失の項目を記載するを妨げず。



- (5) 損益計算の内容及び精粗の程度は業態と規模とにより著しく其の趣を異にするを以て事情に應じ本雛形を適宜變更するの必要あるべし。然れども其の作成に當つては本雛形所定の趣旨に據るべきものとす。
- (6) 形式に就ては本雛形の如く區分計算をなすを原則とするも、計算の單純なる場合にはかゝる區分を爲さざるも可なり。
- (7) 綜合項目と内譯細目とを併せ記す場合には金額欄に内譯欄を附設せざる限り兩者を別種の字體にて記載すべし。

内 容  
A 表 (商業)

- (1) 商業に於ける損益計算書は次の如く區分す。

- 第一區分 賣上損益を計算す。  
第二區分 營業損益を計算す。  
第三區分 當該期の純損益を計算す。

前記の區分は必要によりて増加するを妨げず。

第一區分計算

- (2) 第一區分の計算は次に示す形式の孰れかによる。

(イ) 商品繰越高	8,921,000.00		賣上高	20,114,000.00
當期仕入高	17,559,000.00		商品現在高	9,271,000.00
販賣費	1,029,000.00			
	27,509,000.00			
賣上利益	1,876,000.00			
	29,385,000.00			29,385,000.00
(ロ) 賣上原價	18,238,000.00	賣上高	20,114,000.00	
賣上利益	1,876,000.00			
	20,114,000.00			20,114,000.00

賣上原價の計算に就ては第三項及び第四項を参照。

- (3) 當期仕入高及び賣上原價は當該商品の仕入諸掛、手入費等を含むものとす。又仕入部を獨立せしめたる場合には其の部の經費をも

之に算入するを得べし。

前項の諸費用は「仕入諸費」として一括し、又は適當に分類し之を當期仕入高(又は賣上原價)と並記して示すを得べし。

- (4) 販賣費、例へば販賣員口錢、荷造費、發送運賃、保險料、倉敷料、廣告料、割戻、値引等は第二項の(イ)式に於ける如く獨立項目にて示すものと、(ロ式)に於ける賣上原價中に算入するものとの兩方法を認む。但し營業費と區分の困難なるときは之を第一區分の計算より除外して第二區分に計上するを妨げず。

割戻、値引は、一般的なる場合には之を販賣費として取扱ひ得べしと雖も、特殊の賣上に偶々行はる場合は賣上高より控除して示すを可とす。

- (5) 現品棚卸による差損益は別項目として之を計上すべし。但し、其の内容により又は營業の事情に應じ、第一區分の計算に入るゝ場合と第二區分以下の計算に入るゝ場合とあるべし。例へば、

(イ) 評價による差損益は之を臨時損益と認めて第二區分以下に屬せしめ、

(ロ) 在庫又は運搬中に生じたる増減、破損、變質等に因るもの、或は仕入費其の他を見込みて賣上原價を定めたる場合の實算との差額は、第一區分に屬せしむるを妥當とするが如し。

- (6) 現品棚卸に基きて、賣上原價を推定算出する場合には前記の如き棚卸差損益を區別計上し得ざるが故に自然商品現在高(第二項(イ)式)又は賣上原價(第二項(ロ)式)中に加減せらるべし。

- (7) 賣上高は確實に賣上たる金額を示すべし。試賣高又は返品契約等の條件附賣上に就ては之を假勘定に留保して當期賣上高に計上せず、其の原價は之を商品現在高に其のまゝ包含せしむるを可とす。積送品に付ても賣上済の分のみを賣上高に計上し、賣上未済の分は前項に準じて處理すべきものとす。

本支店間又は部門間の振替高は仕入高及び賣上高より除外すべし。

第二區分計算



(8) 第二區分の計算は第一區分の結果を承け、之に商品賣買に直接關係なき經常損益を計上し、營業損益を算出するものとす。

(9) 此の區分に屬する損失利益の項目を例示すれば次の如し。

(借方——損失)

營業費 (又は總掛費)

商品棚卸損 (第一區分に計上せざる場合 但、臨時の評価損は第三區分に計上するを可とす)

貸倒損

固定資産減價償却 (營業權の償却は之を除く)

廣告宣傳費償却

支拂利息及割引料

雜損失 等

(貸方——利益)

賣上利益 (第一區分に於て損失を示す場合は損失の側の最初の項目に「賣上損失」を掲ぐ)

受入手數料

受入利息及割引料

有價證券利息及配當金 (其の他の投資収益)

雜收入 算

(10) 前記の項目中營業費の如きは其の細目を明示するを可とす。

(11) 前記の項目以外のものにてても經常の損益に屬するものは適宜此の區分に計上すべきものとす。

(12) 補助又は副營業につき、特殊の部門を設けたる時は本雛形に準ずる損益計算書を別に添付し、其の部の純損益を此の區分に計上するを可とす。

(13) 財務關係に基く損益が特に顯著なる場合には第二區分を二個に分割して其の後部に之を記載するを可とす。

第三區分計算

(14) 第三區分の計算は第二區分の結果を承け、營業に直接關係なき損

益及び臨時に發生せる損益を計上し、當該期の純損益を算出するものとす。

(15) 此區分に屬する項目を例示すれば次の如し。

(借方——損失)

創業費償却

營業權償却

固定資産賣却損

固定資産評價損

有價證券賣却損

火災、震災其の他の偶發損失 等

(貸方——利益)

營業利益 (第二區分に於て損失を示す場合は損失の側の最初の項目に「營業損失」を掲ぐ)

償却債權取立益

有價證券賣却益

有價證券償還益

固定資産賣却益 等

#### B 表 (工業)

(1) 製造工業に於ける損益計算書は次の如く區分す。

第一區分 製品原價を計算す。

第二區分 賣上損益を計算す。

第三區分 營業損益を計算す。

第四區分 當該期の純損益を計算す。

(2) 請負作業或は注文製作を營むもの又は之に類するものは第一區分と第二區分とを合併し、作業損益又は賣上損益を計算す。

第一區分計算

(3) 第一區分の計算は次の形式による。



仕掛品繰越高	4,124,000.00	当期製品原價	5,315,000.00
原料消費高	3,013,000.00	当期副産品原價	491,000.00
工賃	1,224,000.00	仕掛品現在高	3,817,000.00
特別費	328,000.00		
割掛費	934,000.00		
	<u>9,623,000.00</u>		<u>9,623,000.00</u>

前形式に於て原料消費高の代りに次の如く左右に挿入するも可なり。

原料繰越高	2,532,000.00	原料現在高	2,001,000.00
当期仕入高	3,082,000.00		

- (4) 原料消費高は當該期間に消費せる原料總額にして、其の金額は仕入代價の外に運賃其の他の仕入直接費を含むものとす。但、場合によりては原料保管費、其の他原料取扱に關する諸費用を算入するを得べし。

こゝに原料とは製造に直接消費せらるゝものにして、製造につき間接に役立つものは割掛費に含ましむ。

主要なる原料は之を品目別に示すを明瞭とす。

- (5) 工賃は製造作業に直接従事する者に支拂ふものにして、製造につき間接に役立つものは割掛費に含ましむ。
- (6) 特別費は原料、工賃以外の直接費にして、特別に處理する必要ある費用を意味す。例へば消費税、特許權使用料、設計費、電氣化學工業に於ける電力費等の如し。主要なる特別費は費目別に掲ぐるを可とす。

業態により特に此の項目を設くる必要なき場合は其の金額を割掛費に含ましむるを妨げず。下受又は外註等の費用も亦特別費に包含せしむ。但、事情に依りては原料又は工賃に算入し、或は下受費、外註費等の項目を設くるを可とする場合あるべし。

- (7) 割掛費は製品の原價を構成する間接の諸費用を總稱し、本雜形に

は之を一括して示すも場合に依りては項目別に掲ぐるを可とす。例へば燃料費、電力費、修繕費、減價償却費、給料工賃、消耗品費となすか、或は其の區分を所屬別とし動力部費、倉庫費、何々工場等となすが如し。

- (8) 仕掛品現在高は期末仕掛中の製品に係る原料、工賃の外、特別費及割掛費割當額を含むものとす。

仕掛品現在高は現品につき其の進行の程度を調査して原價計算法其の他適當の方法に依り之を見積り算定す。但、事情に依りては割掛費は之を含ましめざるも可なり。

仕掛品現在高を見積るに當り、豫想利益は之を加算せざるものとす。但、請負作業等に於て利益の見込確實なる場合は此の限りにあらず。

- (9) 当期製品原價は當期に完成せる製品の原價にして原價計算法により之を算出する場合には其の原價を以てし、然らざる場合には製造費用總額(借方合計)より仕掛品現在高及び当期副産品原價を控除したる殘額を以てす。

數種の製品を製造する場合には種別毎に其の原價を掲ぐるを可とす。

- (10) 副産品が相當價額に達するときは、之を適當に評價し、当期副産品原價として第一區分に計上するを可とす。此の場合には其の賣上高、繰越高並に現在高は第二區分に掲げらる。前項の如き手續を採るの重要さを有せざる場合には其の賣上収入を「副産品収入」として第一區分の貸方に計上し、製品の原價を低減せしむ。但、場合に依りては雜収入として之を第三區分に計上するも可なり。

屑、原料容器其の他の賣却代金に就きても副産品に準じて處理するを可とす。

#### 第二區分計算

- (11) 第二區分の計算は次の形式による。(36頁へ續く)



## A表(商業)

## 第〇〇期

自昭和〇年〇月〇日至同〇年〇月〇日

## 損益計算書

## 丙 販賣株式會社

損 失	利 益
商品及積送品繰越高	商品及積送品賣上高
8,921,000.00	20,114,000.00
當期仕入高	商品及積送品現在高
17,559,000.00	9,271,000.00
販 賣 費	
1,029,000.00	
27,509,000.00	
賣 上 利 益	
1,876,000.00	
29,385,000.00	29,385,000.00
營 業 費	賣 上 利 益
1,776,000.00	1,876,000.00
貸 倒 損	受 入 手 數 料
41,000.00	87,000.00
固定資産減價償却	受入利息及割引料
74,000.00	46,000.00
廣告宣傳費償却	有價證券利息及配當金
4,000.00	39,000.00
支拂利息及割引料	雜 收 入
32,000.00	7,000.00
雜 損 失	
4,000.00	
1,931,000.00	
營 業 利 益	
124,000.00	
2,055,000.00	2,055,000.00
創 業 費 償 却	營 業 利 益
10,000.00	124,000.00
營 業 權 償 却	償 却 債 權 取 立 益
1,000.00	3,000.00
固定資産賣却損	有價證券償還益
43,000.00	2,000.00
固定資産評價損	
11,000.00	129,000.00
有價證券賣却損	當 期 純 損 失
74,000.00	92,000.00
建物商品火災に依る損失	
82,000.00	
221,000.00	221,000.00

(本簿形は標準貸借対照表簿形丙表の事業に関するものとす。)

## B表(工業)

## 第〇〇期

自昭和〇年〇月〇日至同〇年〇月〇日

## 損益計算書

## 乙 製造株式會社

損 失	利 益
仕掛品繰越高	當期製品原價
4,124,000.00	5,315,000.00
原料消費高	當期副産品原價
3,013,000.00	491,000.00
工 賃	仕掛品現在高
1,224,000.00	3,817,000.00
特 別 費	
328,000.00	
割掛費(内減價償却 314,000.00)	
934,000.00	
9,623,000.00	9,623,000.00
製品及副産品繰越高	製品及副産品賣上高
1,130,000.00	7,124,000.00
當期製品及副産品原價	製品及副産品現在高
5,805,000.00	1,435,000.00
販 賣 費	
236,000.00	
7,172,000.00	
賣 上 利 益	
1,387,000.00	
8,559,000.00	8,559,000.00
營 業 費	賣 上 利 益
216,000.00	1,387,000.00
税金引當金	受 入 利 息
115,000.00	23,000.00
従業員退職給與引當金	株 式 配 當 金
102,000.00	31,000.00
支拂利息	雜 收 入
234,000.00	3,000.00
社債差金及發行費償却	
10,000.00	
貸 倒 損	
34,000.00	
雜 損 失	
21,000.00	
732,000.00	
營 業 利 益	
712,000.00	
1,444,000.00	1,444,000.00
原料評價損	營 業 利 益
120,000.00	712,000.00
有價證券評價損	償 却 債 權 取 立 益
62,000.00	11,000.00
建物機械賣却損	有價證券賣却益
34,000.00	5,000.00
216,000.00	
當 期 純 利 益	
512,000.00	
728,000.00	728,000.00

(本簿形は標準貸借対照表簿形乙表の事業に関するものとす。)



製品及副産品繰越高	1,130,000.00	製品及副産品売上高	7,124,000.00
当期製品及副産品原價	5,806,000.00	製品及副産品現在高	1,435,000.00
販 賣 費	236,000.00		
	7,172,000.00		
賣 上 利 益	1,387,000.00		
	8,559,000.00		8,559,000.00

繰越高, 当期原價, 売上高及び現在高を製品と副産品とに區別し計上するも可なり。

- (12) 販賣費に關してはA表第四項を準用す。  
 (13) 製品の現品棚却及び売上高の決定等に關してはA表第五項, 第六項, 第七項を準用す。

#### 第三區分計算

- (14) 第三區分計算はA表第二區分計算に定むる所を準用す。但, 減價償却其の他の費目にして製品原價に關係を有するものは之を第一區分計算に算入すべきものとす。

#### 第四區分計算

- (15) 第四區分計算はA表第三區分計算に定むる所を準用す。

### E 固定資産減價償却準則

#### 固定資産減價償却準則制定の趣旨

固定資産が時の経過と共に伴ひ物質的に減耗することは自明の理なるが, 科學の發達, 技術の進歩につれ其の陳腐化等による經濟的價値の消耗も亦絶えず發生しつゝありと認めざる可からず。隨てそれ等減耗に對しては事業利益の有無に拘はらず每期繼續的に償却するを當然とす。故に事業主たるものは能く此の償却の根本義を理解し, 一方固定資産への資金投下を慎重にすると共に各事業に適應する減價償却の方法を確立し, 以て資金の回収を期せざる可からず。

然るに, 世間往々此の償却の本義を輕視し, 之を利益處分の一項目と解して損費と認めざるものあり。殊に經濟的減價に關しては全然否認せざる迄も, 之を評價損と混同し, 又は天災其の他不測の事故による臨時

(附 録)

減價と同一視するものあるは洵に遺憾に耐へざるところなり。現に固定資産への投資と其の償却とに慎重の注意を缺きたる事業の多くが今日其の經營に苦しみ居るが如き實狀に鑑れば, 償却問題が如何に重大の意義あるかを痛感せざるを得ず。是れ本委員會が茲に本準則を制定して廣く一般の注意を喚起する所以なり。

#### 固定資産減價償却準則

##### (1) 減價償却の意義

本準則に於ける減價償却とは經常の減價償却を意味し, 固定資産の物質的及び經濟的原因による價額の減少と共に耐用命數とを測定し, 當該固定資産の原價を每期繼續的に減額し, 以て投下資金の回収を爲すことを云ふ。

減價償却は營業成績の如何に拘はらず, 豫め定むる所の計算方式に據り必ず之を實行し, 其の金額は之を當該期の損費に計上すべし。但, 工業の如きにありては其の期の製品又は作業の原價に算入することを得。

##### (2) 固定資産の原價

固定資産の原價は必ずしも其の取得又は製作原價のみに限定せず, 組立費, 基礎工事費, 諸税等の附帶費をも包含せしむることを得。修繕又は改造等に因り其の價値を著しく増加せるときは, 其の費用を固定資産の原價に算入するを妨げず。

建設助成金又は建設寄附金を受入れたる場合は, 其の金額だけ建設原價より控除すべきものとす。

##### (3) 耐用命數

耐用命數は左の事項を考慮して定むべきものとす。

(イ) 使用又は時の経過に因る物質的減耗。

(ロ) 技術の進歩に伴ふ陳腐化。

(ハ) 經營法又は經濟事情等の變化に因る利用價値減耗。

償却の中途に於て當初定めたる耐用命數が不適當なることを發見

(附 録)

— 37 —



したるときは之を更改すべきものとす。

修繕又は改造により耐用命数の延長を適當と認めたるときは之を延長するを妨げず。

(4) 残存價額

残存價額の有無及び其の金額は事業の性質及び物件の種類等を考慮し之を定むるものとす。

(5) 計算方法

償却額は其の耐用命数に應じ、毎營業期に一定額を償却する定額法により算定するを可とするも、事業の性質、物件の種類等によりは遞減法、比例法等によることを得。

固定資産は各物件別に償却額を計算するを原則となすも、事業の性質によりは一括して総合的計算を行ふも可なり。

(6) 臨時償却

不慮の災害又は豫期し能はざる事情の變化により不測の減價を生じたるときは臨時之を償却すべきものとす。

(7) 評價損失

物價の變動に因り固定資産の評價額が激減したるときは、之を評價損失として(減價償却と區別し)其の價額の引下げを行ふを可とす。

(8) 附記

本準則は暖簾、特許權等の無形資産に對しても之を準用す。

## F 資産評價準則

### 序 言

事業の財政的基礎を堅實鞏固たらしめるには損益計算を慎重にし、苟も架空の利益は之を計上せず、經營價值なきものは之を資産に遺さざるを要す。是れ決算時に於ける資産評價が特に重要な所以にして、本準則は此の場合に於ける評價の大綱を定めたるものなり。本準則評價の見地は商法第二十六條第二項の目的とするところと必ずしも一致せずと雖も大體に於て其の趣旨に背馳せるものに非ず。

本準則は損益計算の正確を期せんが爲め特に資産の取得原價を尊重せり。然りと雖も經濟事情の變化は一原則の墨守を許さず。例へば近年の如く物價漸落し急に恢復の見込なきに當りて、不當に高價なる固定資産を取得原價を基礎として評價するが如きは、資産の實狀を示し、資本の眞價を明かにする所以にあらず。かゝる場合にありては臨機資産價額の整理を斷行するを至當とし其の評價は當該資産の再取得價格か或は其の収益力を基礎として之を定むべし。更にまた貨幣價値の國際的變動の結果に基き對外債權債務の實際價格に重大なる變化を生じたる時、之を度外視して正確なる計算を行ひ得ざるは明かなり。然しながら此の種の評價は個々の場合に應じ特殊評價として定むべく一般原則中に之を含ましめ難きを以て本準則よりは之を除外せり。

### 第 一 總 說

本準則は營業繼續中に行はるゝ定期決算時の資産評價方法を定めたるものなり。次の一般原則は其の大綱を示すにとゞまり、各種の資産に付ての評價法は之を第二以下の細則に譲る。

- (イ) 固定資産は取得原價より減價償却を行ひたる價額を以て評價す。
- (ロ) 有價證券は市場價格を以て評價す。
- (ハ) 作業資産及び販賣資産は時價或は原價、孰れか其の低きを以て評價す。
- (ニ) 營業債權は帳簿價額より回収不能の見込額を控除して評價す。
- (ホ) 其の他の資産の評價は第二以下所定の細則に據る。

### 第 二 土 地

- 一、土地は取得原價を以て評價するを原則とす。
- 二、土地の取得原價は買入直接費に加工費、改良費を算入したるものとす。買入直接費とは買入代金、仲立人手數料、所有權移轉登録税、不動産取得税等とす。加工費、改良費とは地上げ、地均し、埋立、石垣、護岸、道路、下水、水道、瓦斯等に關する工事費を行ふ。
- 三、買収せる土地に關し、他人所有の地上物件の移轉費、取毀費、又は地



上権者に補償せる金額は之を土地の原價に算入するを得べし。  
土地賃貸に際して地上権の代價を收入したる時は土地價額をそれだけ償却すべきものとす。

- 四、賣却を目的とする土地については買入直接費、加工費、改良費の外之を賣却し得る状態に至る迄の諸支出をも原價に算入することを得。但、廣告宣傳費の如き販賣に關する費用は算入すべからず。
- 五、土地につきては減價償却を必要とせざるも、經濟事情の變化其の他の原因により地價が下落し恢復の望なき時は、隣地の賣買價格又は適當の方法により之を評價して、價額の切下げを行ふべし。

### 第三 建 物

- 六、建物は取得原價より減價償却を行へる價額を以て評價するを原則とす。經濟事情の變化の他の原因により建物の價額が不當に高きに失するに至りたる場合には、價額の切下げを行ふを要す。
- 七、建物の取得原價は之を買入れ又は建造して營業の用に供し得る迄の諸支出を含む。  
建物を買入れたる時は其の取得原價は買入代金の外登録税、取得税及び利用以前に行へる修繕費、模様替費等を含むものとす。  
建物を建造したるときは其の取得原價は設計費、材料費、工賃、監督費、建築事務所費、保険料、登録税、取得税等を含むものとす。  
舊建物の取毀費は之を新建物の原價に算入すべからず。
- 八、建物の償却率は建物の構造、用途其の他の事情を參酌して之を算定するを要す。
- 九、改良又は修繕により建物の效用又は耐久力を増加せる場合は増加の限度に於てその支出を建物の價額に加へることを得。但、其の支出が少額なる時は之を損費に計上するを可とす。
- 一〇、暖房、冷房、消火、通風、除塵、昇降機、衛生設備等の附帶設備は之を建物と區別して短期間に償却するを可とす。

### 第四 機械、設備、工具、什器等

- 一一、機械及び設備の評價は建物に準ず。

一二、機械及び設備の取得原價は其の買入代價又は製作原價の外、之を營業の用に供し得る迄の諸支出を含む。但、製作原價が市場價格より高價なる時は之を市場價格迄切下ぐるを可とす。

一三、機械及び設備の償却率は其の構造、用途其の他の事情を參酌し作業状態の平常なる場合を豫想して之を定む。作業の激増せる年度は償却率の割増をなすを可とす。休止の場合と雖も相當の償却を行ふべし。

一四、改良又は修繕により機械及び設備の效用又は耐久力を増加せる場合は、増加の限度に於て其の支出を價額に加ふることを得。但、其の支出が少額なる時は之を損費に計上するを可とす。

機械及び設備の配置變更に要する支出は價額に加へざるを原則とす。

一五、工具は其の修繕又は補充に關する支出を損費に計上して、原状を維持する限り、買入代價又は製作原價を以て評價すること得べし。

一六、什器の評價は建物に準ず。但、減價償却は短期間に行ふべし。

事業の性質によりては之を工具と同様に評價するを妨げず。

一七、設計圖、型、圖案等にして特別の作業に關するものは其の支出を當該作業費に算入す。

數次使用に耐ふるものは其の取得原價にて一應資産に計上し、短期間に償却すべきものとす。

一八、機械設備、工具、什器等は每期現品調査を行ひ、廢棄、不足等につき整理すべし。

### 第五 無形固定資産

一九、工業所有權、營業權等の無形固定資産は有價取得の場合に限り之を資産に計上し、取得原價より適當の方法に基きて減價償却をなせる價額を以て評價す。

二〇、無形固定資産の取得原價は買入代價の外に取得に關する諸支出を含む。但、發明を目的とする研究費が相當多額に上り、且つ發明の見込確實なる時は其の費用を繰延べ、成功の際に特許權又は實用新案權の取得原價に振替ふるを得べし。



二一、工業所有権の償却率は法定の有効期間を限度として中途廃棄の場合をも考慮して之を定むべきものとす。

特許實施権は契約期間を以て有効期間とし前項の規定を適用す。

水利権、鑛業權等を建設費、興業費等に算入せずして獨立の項目とせる場合の償却は工業所有権に準ず。

營業權其の他無形固定資産は凡て短期間に償却するを可とす。

二二、地上權は建物と區別し得る場合は獨立項目を以て示し、土地に準じて評價すべきものとす。

#### 第六 有價證券

二三、有價證券は決算當時に於ける市場價格を以て評價するを原則とす。

但、市場價格による評價額が帳簿價額に比して高き場合には評價差額を別勘定に留保するか、或は帳簿價額を以て繼續すべし。有價證券が多種類に互る時は之を總括して前項の規定を適用することを得。

二四、有價證券にして市場價格の據るべきものなき場合には後記次の如き方法により評價するを可とす。

(イ) 地方債は最近の賣買價格又は類似證券の市場價格を參酌して之を評價す。

(ロ) 社債は前記の外に擔保の内容、發行者の財政狀態等其の實質を參酌して之を評價す。

(ハ) 株式は同種事業會社の配當率及び當該會社の財政狀態等其の實質を參酌して之を評價す。

二五、市場價格の變動著しき場合には決算日の屬する月の平均概算價格を以て決算當時に於ける市場價格と看做すことを得。

二六、子會社及び關係會社の株式にして、市場價格なきものは取得原價を以て評價するを原則とす。但、其の會社の實質が低下したる場合には價額切下げを行ふべし。

#### 第七 原料及び貯藏品

二七、原料及び貯藏品等は取得原價により評價するを原則とす。但、時價が著しく原價と異なる時は時價によりて評價すべきも、評價益は之

を計上せざるを可とす。

二八、取得原價は買入代價の外に取得に關する諸支出を含む。

二九、死藏品、變質品、破損品等の價額は適當に切下げて評價すべし。

#### 第八 製品、半製品(中間製品)副産品及び仕掛品(半成作業)

三〇、製品及び半製品(中間製品)は製造原價を以て評價するを原則とす。

但、時價が製造原價より低き時は時價を以て評價すべし。

三一、製品及び半製品(中間製品)の製造原價は原料價額、工賃、特別費及び割掛費を含むものとす。

製造原價は原價計算制度により之を算定し、若し其の制度を缺く場合には見積により之を算定す。

三二、副産品は其の販賣價格より販賣費を控除せる價額又は適當の方法による推定原價を以て之を評價す。

三三、仕掛品は原價計算制度による製造原價を以て評價す。若し其の制度を缺く場合には作業進行の程度に應じ見積によつて之を定む。

三四、注文又は請負による半成作業の評價は仕掛品に準ずるも、作業が相當進行したる場合に於て損失を生ずる虞ある時は其の價額を切下げるを要す。又、利益を得べき見込確實なる時は豫想利益の一部を之に加算するを妨げず。

#### 第九 商品及び積送品

三五、商品の評價に付ては第七、原料及び貯藏品に關する規定の全部を適用す。

三六、積送品は積送原價を以て評價す。積送原價とは當該商品の取得原價又は當該商品の製造原價に積送に關する諸支出を加算したるものとす。但、積送先の時價が積送原價より低き場合には價額の切下げを要す。

#### 第十 債 權

三七、賣掛金、未收入金、受取商業手形、貸附金等の債權は次の如く評價す。

(イ) 回收不能なるものは之を切捨つ。



(ロ) 回収不確實なるものは適宜之を切下ぐるか、又は之に對する貸倒引當金を設く。

三八、年賦償還による債權は其の期限、利息の有無及利率に應じ現在價額を算定して之を評價す。

三九、假拂金、前渡金、立替金等未決算に屬する債權は、決算日に於ける残高より其の期の損費に屬する額を見積り之を控除したるものを以て評價す。

### 第十一 繰延勘定

四〇、前拂に屬する諸経費は各未経過期間に割當てられたる金額を以て之を評價す。

四一、其の支出が巨額にして次期以後の負擔に繰延されたる廣告宣傳費は效果の残存する程度を見積り之を評價す。

創業費は三年以内に於てなる可く速かに償却すべし。

建設利息は年六分以上の利益配當を行ひ得るに至りたる時之を超過する利益よりなる可く速かに償却すべし。

四二、社債發行差金及び發行費は社債の期間に按分して每期償却したる残額を以て之を評價す。社債を期限前に償還したる時は之に相當する社債發行差金及び發行費の未償却額は別に之を償却す。

## 索 引

### 凡 例

- (1) 「アイウエオ順」による。但し、同一文字にて始まるものは一ヶ所に集めることとした。
- (2) 「上」とあるは教科書上巻を指す。
- (3) 「下」とあるは教科書下巻を指す。
- (4) 「教」とあるは教授参考書、即ち本書を指す。本書の頁数は特に必要な場合、例へば問題の解答、追加問題、脚註についてのみ掲げた。
- (5) 頁数の附記なきものは参照を意味する。

### (ア 行)

預ヶ金 …………… 下 27  
Adding Machine …………… 教 268  
委託賣買の勘定 …… 上 137, 下 25  
一時的資本主勘定 …… 教 181  
Inter Check System …… 教 209  
受取手形 …………… 上 130, 下 20  
—— 記入帳 …… 上 131, 教 244  
受渡説 …………… 教 23  
内入金 …………… 上 148  
賣上勘定 …………… 下 8, 42  
賣上帳 …… 上 18, 26, 69, 80, 下 91, 111  
賣掛金 …………… 下 16  
—— 滞貸金 ……………  
賣渡約定品 …………… 教 359  
運賃車力賃 …………… 上 61  
—— 引取 —………… 下 43  
—— 引渡 —………… 下 43  
運搬設備 …………… 下 37  
永久投資 …………… 教 293  
營業—擴張費 …………… 下 45  
—— 外損益 …………… 下 45  
—— 權 …………… 下 39  
—— 設備の勘定 …………… 下 36  
—— 損益 …………… 下 140

—— の財産 …………… 上 4, 教 223  
營業費 …………… 下 44, 教 215  
—— 一般 —………… 下 43  
—— 内課帳 …………… 下 44  
營利事業の簿記 …… 上 3, 教 2  
英國式貸借對照表 …… 教 290  
英米式—記帳方法 …… 下 70  
—— 決算方法 …… 上 91, 教 32  
延滞利息 …………… 下 21

### (カ 行)

カード式 …………… 上 14, 下 119  
買入約定品 …………… 教 339  
買掛金 …………… 下 16  
買附受託 …………… 上 145, 下 25  
會計學 …………… 教 1  
會計期間 …………… 上 29  
會社營業の簿記 …… 下 55, 教 2, 236  
開業費 …………… 下 45  
開始記入 …………… 上 92, 教 31  
開始貸借對照表 …… 下 146  
外部負債 …………… 上 5  
掛貸金 …………… 下 16  
掛借金 …………… 下 16  
貸倒金 …………… 下 21  
貸倒準備金 …………… 下 22, 148



貸附金……………上 60, 下 26  
 家事費……………下 122, 教 223  
 家 産……………下 39  
 株 金……………下 55, 教 233  
 株式の消却……………教 234  
 株主元帳……………下 56  
 借入金……………上 60, 下 26  
 借方・貸方……………上 19, 43, 52  
 假受金……………上 125, 下 34  
 假受拂金記入帳……………下 69  
 假勘定……………下 34  
 假拂金……………上 125, 下 34  
 勘 定……………上 47  
 — 番 號……………教 268  
 假……………  
 繰延……………  
 混合……………  
 實體……………  
 資本金……………  
 集合……………  
 人的……………  
 人名……………  
 整理……………  
 相殺……………  
 損益表……………  
 貸借対照表……………  
 対照……………  
 添加……………  
 統轄……………  
 評價……………  
 物的……………  
 見越……………  
 名目……………  
 勘定科目……………上 47, 57 下 1  
 — の選定……………下 3  
 — の分類……………上 57 下 2, 66

— の分類表……………下 66  
 勘定口座……………上 47, 82  
 — 式……………下 141, 148  
 元帳口座……………  
 關 稅……………下 43  
 基 金……………下 61, 63  
 擬人説……………上 52  
 記帳の心得……………上 14  
 記帳例示……………上 22, 69  
 記帳例題……………  
 單式簿記例題……………上 38, 教 12  
 上巻第一例題……………上 155, 教 58  
 上巻第二例題……………上 161, 教 78  
 上巻第三例題……………上 171, 教 110  
 上巻第四例題……………上 183, 教 152  
 下巻第一例題 A……………下 154, 教 331  
 下巻第一例題 B……………下 162, 教 354  
 下巻第二例題……………下 167, 教 369  
 下巻第三例題……………下 175, 教 387  
 下巻第四例題……………下 185, 教 415  
 記録計算器具……………教 268  
 給 料……………上 61, 下 43  
 一般……………下 143  
 — 手 當……………下 44  
 販賣員……………下 143  
 供託金……………下 27, 36  
 銀行名勘定……………上 123, 下 29  
 Calculating Machine……………教 268  
 Cash Register……………教 268  
 偶發債務……………教 193  
 組合員一の加入……………教 229  
 — の脱退……………教 226, 228  
 — の引出……………下 54  
 組合營業の簿記……………下 54, 教 2, 326  
 組合の解散……………下 160, 教 326  
 組合賣買……………上 149, 下 25, 教 203

— 記入帳……………上 151  
 — の勘定……………上 149, 下 25  
 組合商品……………上 149, 下 25, 教 55  
 — 損益……………上 149, 下 42  
 倉敷料……………上 61, 下 43  
 繰越試算表……………上 91  
 繰越商品……………下 9  
 繰延勘定……………下 50, 66, 147, 教 217  
 繰延資産……………下 147, 教 290  
 計算單位……………上 47, 57, 下 1  
 決 算……………上 29, 82, 下 126, 教 298  
 — 諸表……………上 33, 106, 下 126  
 — 手 續……………上 29, 82  
 — に於ける仕譯……………上 88, 教 33  
 — の時期……………上 29  
 英米式……………  
 大陸式……………  
 缺 損……………上 7, 教 292  
 — 繰越の勘定……………下 67  
 月計表……………下 127  
 月次損益計算書……………下 140  
 月次貸借対照表……………下 146  
 月賦販賣……………教 196  
 建設利息……………教 234  
 減價消却……………  
 ……上 88, 118, 下 38, 教 30, 213  
 — 費……………上 118, 下 38, 44  
 — 準則……………附録36  
 — 準備金……………下 38, 148, 教 236  
 減耗……………  
 流行遅……………  
 減債積立金……………下 60, 教 232  
 減 耗……………教 39  
 — 資 産……………教 39  
 現 金……………上 58, 下 30  
 — 過不足……………教 209

— 當座預金出納帳……………  
 ……上 124, 下 80  
 — 預金の勘定……………下 27  
 — 割引……………教 262  
 Inter Check System……………  
 現金出納帳……………上 16, 17, 68, 78, 下 76  
 多桁式……………下 80, 108  
 原始記入簿……………上 65, 下 70, 100, 108  
 交換取引……………上 10, 45, 教 22  
 交際費……………下 44  
 恒久棚卸……………上 87  
 公債移券……………上 120  
 公稱資本……………下 55  
 廣告料……………下 43, 149  
 合計試算表……………上 82, 下 126  
 合計残高試算表……………上 83, 下 126  
 小切手……………上 58, 122, 下 30  
 小口現金……………下 30  
 — 記入帳……………下 33, 34  
 定額前渡制度……………  
 個人營業の簿記……………下 53, 教 2, 236  
 個人勘定……………下 54  
 個人の財産……………上 4, 教 223  
 固定資産……………下 66, 146, 教 293  
 固定資産減價償却準則……………附録36  
 誤謬の存在, 發見, 防止……………  
 ……下 127, 教 271, 274  
 混合勘定……………下 5, 7, 8, 教 182  
 混合取引……………上 12, 46, 教 6, 22  
 (サ 行)  
 債 權……………上 4  
 債 務……………上 4  
 偶發……………  
 保證……………  
 再修正記入……………下 49, 教 219



財 産……………上 3, 教 3  
 —増減の記録……………上 42, 44  
 —の勘定……………上 57, 下 66  
 —の種類……………上 4  
 —の分類……………下 63, 147, 教 3  
 營業の……………  
 個人の……………  
 消極……………  
 積極……………  
 財産目録……………上 108, 下 137  
 —と貸借対照表……………下 138  
 —と棚卸表……………上 108, 下 137  
 —の記載事項……………下 137  
 —の調製……………下 122  
 標準……………  
 先附小切手……………教 205  
 雑 益……………上 116, 下 45  
 雑收入……………上 116, 下 45  
 雑損益……………上 115, 下 45  
 雑 費……………上 62, 下 44  
 参考著書……………教 ii  
 残高勘定……………上 91, 下 67, 教 31  
 開始……………教 31  
 締切……………教 31  
 残高式元帳……………上 18, 20, 67  
 残高試算表……………上 82, 下 126  
 Surplus……………教 235  
 仕入勘定……………下 8, 42  
 仕入先……………下 16  
 —元帳 (Creditors' Ledger)……………  
 ………………下 17, 100  
 仕入帳……………上 18, 25, 68, 80, 下 84  
 仕入費……………下 43  
 仕 譯……………上 46  
 —の法則……………上 42, 47  
 —取引の……………上 55

仕譯帳……………  
 上 65, 66, 72, 下 68 教 29, 238  
 —に於ける特別欄……………下 108  
 —の締切……………上 92  
 —の分割……………下 76  
 —の分割と試算表……………  
 ………………下 128, 教 271  
 多桁式……………  
 特殊……………  
 普通……………  
 仕譯日記帳……………上 65  
 資 産……………上 3  
 —の勘定……………下 66  
 —の増減……………上 10, 42  
 —評價準則……………附録 38  
 —負債・資本の集合勘定……………下 67  
 減耗……………  
 固定……………  
 無體……………  
 有體……………  
 流動……………  
 資 本……………上 5  
 —取引……………上 11, 45  
 —の勘定……………下 53, 67  
 —の増減……………上 5, 12, 42  
 —の分類……………下 67  
 資本金……………上 60, 89, 下 53, 55, 教 223  
 —の勘定……………下 67  
 株金……………  
 未拂込……………  
 資本金及純損益處分の勘定……………下 53  
 資本主勘定……………教 181  
 試算表……………上 82, 下 126  
 —と仕譯帳……………下 128, 教 271  
 —の機能……………下 126  
 —の種類……………上 82, 下 126

—の調製時期……………上 83, 下 127  
 繰越……………  
 月計表……………  
 合計、残高……………  
 合計残高……………  
 誤謬の存在、發見、防止……………  
 日計表……………  
 實體勘定 (Real a/c)……………下 3  
 實地棚卸……………上 31, 86  
 支店勘定……………教 246, 318  
 支拂手形……………上 130, 下 20  
 —記入帳……………上 131, 教 244  
 支拂帳……………下 78, 110  
 締切記入……………上 90  
 社 債……………下 63, 教 232  
 —發行差金……………教 233  
 —償還積立金……………教 236  
 收 益……………上 6  
 營業外收益……………下 67  
 營業收益……………下 67  
 —の勘定……………下 42, 67  
 —の増減……………上 47  
 未經過……………下 136  
 未收……………下 136  
 收支取引……………教 6  
 收納帳……………下 78, 109  
 集合勘定……………上 92, 下 66  
 修正記入……………上 88, 下 49, 135  
 修繕費……………上 118, 下 44, 教 212  
 什器造作……………上 60, 下 36  
 出資金……………下 27, 教 208  
 出資取引……………上 12, 教 22  
 出資利子……………教 225  
 受託買附品……………  
 ………………上 145, 下 25, 教 49, 201  
 受託販賣品……………

……上 140, 下 25, 教 49, 53, 199  
 受託品賣捌帳……………上 143  
 受託品買附帳……………上 144  
 主要帳簿……………上 64, 下 68, 70  
 純益處分勘定……………教 235  
 純損益……………上 7, 下 141, 142  
 —算出法……………上 35  
 —處分の勘定……………下 53  
 —の繰越……………下 57  
 —の處分……………下 53, 教 224  
 —振替の記入……………上 89  
 —留保の勘定……………下 58, 67  
 Surplus……………  
 準備金……………教 235  
 使用人福利増進費……………下 44  
 乗車賃……………下 44  
 消極財産……………上 4  
 消耗品……………上 119, 下 44, 教 215  
 —費……………教 215  
 商業帳簿に関する法規……………下 122  
 商業簿記……………上 3  
 證據金……………教 231  
 證憑書……………下 115  
 —記入帳……………下 116, 教 266  
 —と帳簿……………下 115  
 商 品……………上 58, 下 5, 教 186  
 —有高帳……………上 69, 81  
 —賣上原價 (Cost of Goods Sold)……………  
 ………………下 143  
 —勘定の分割……………下 7, 教 183, 186  
 —切手……………下 19  
 —純賣上高 (Net Sales)……………下 143  
 —總賣上高 (Gross Sales)……………下 143  
 —の勘定……………下 5  
 —の仕入原價算出法……………下 5  
 —の値引……………下 9, 教 183



— 賣買貸借の勘定 ……下 16  
 — 賣買總利益(Gross Profit on Sales) ……下 143  
 — 賣買損益 ……下 5, 42  
 — 賣買損益の勘定 ……下 42  
 — 賣買損益の計算 ……上 35, 59, 下 11  
 — 元帳 ……上 69  
 商法 ……下 59, 122, 137, 145, 教 234  
 少数株主持分 ……教 295  
 正味身代 ……上 5  
 賞與金 ……下 58  
 所屬帳簿 ……下 117  
 所有物寮帳 ……上 119, 下 69  
 諸向貸 ……下 18  
 諸向借 ……下 18  
 諸向貸借 ……下 18  
 新築積立金 ……下 37, 60  
 新築費 ……下 37, 教 210  
 人的勘定 ……下 66  
 人名勘定 ……上 59, 下 16  
 人名元帳 ……下 17, 18  
 清算 ……教 323, 326  
 — 損益勘定 ……教 325, 328  
 精算表 ……上 109, 下 151  
 整理勘定 ……教 250  
 税金 ……上 116  
 税金公課 ……下 44  
 積送品 ……上 137, 下 8, 教 49, 52, 182  
 — 記入帳 ……上 139  
 — 賣買損益 ……上 137, 下 8, 42  
 積極財産 ……上 4  
 前期繰越欠損金 ……下 65  
 前期繰越損益勘定 ……下 57, 61  
 前期繰越利益金 ……下 65, 教 292

創業費 ……下 57  
 總勘定元帳 ……上 65, 67, 76, 下 70, 教 29, 238  
 — と補助元帳 ……下 99  
 綜合貸借對照表 ……下 146, 教 294  
 相殺勘定 ……教 191  
 造作 ……上 60, 下 36  
 増築費 ……教 212  
 損益 ……下 42  
 營業 — ……下 140, 142  
 營業外 — ……下 45  
 金融上の ……下 45  
 — 取引 ……上 12, 教 6, 22  
 — の勘定 ……上 61, 下 42, 67  
 — の期間別計算 ……下 46  
 — の集合勘定 ……下 67  
 — の未経過及未収支の勘定 ……下 46  
 — 表勘定 ……下 3  
 未経過損益の處理法 ……下 47, 教 216  
 未収支損益の處理法 ……下 47  
 損益勘定 ……上 89, 下 67  
 — へ集合の記入 ……上 89  
 損益計算書 ……上 106, 下 139  
 — の區分 ……下 141  
 — の調製方法 ……下 140  
 — の比較 ……下 141, 教 288  
 勘定口座式 — ……下 141  
 報告式 — ……下 141  
 月次 — ……下 141  
 比較 — ……下 141  
 標準 — ……下 141  
 損費 ……上 6  
 營業 — ……下 43, 67  
 營業外 — ……下 67

— の増減 ……上 47  
 未経過 — ……下 136  
 未拂 — ……下 136

(夕行)

貸借金の勘定 ……上 122, 下 26  
 貸借對照表 ……上 106, 下 145  
 — 勘定 ……下 3  
 — と財産目録 ……下 138  
 — に於ける科目の分類排列 ……下 146  
 — の記載事項 ……下 146  
 — の公告 ……下 124  
 — の調製 ……下 122  
 — の調製方法 ……下 147  
 勘定口座式 — ……下 148  
 報告式 — ……下 148  
 英國式 — ……  
 開始 — ……  
 月次 — ……  
 綜合 — ……  
 比較 — ……  
 標準 — ……  
 本支店合併 — ……  
 貸借の意義 ……上 52  
 簿記上の — ……上 19, 52, 教 9  
 貸借平均の理 ……上 43  
 對照勘定 ……教 193, 293  
 堆積項目 ……教 217  
 大陸式—決算方法 ……上 91, 教 32  
 — 記帳方法 ……下 7  
 多桁式—現金出納帳 ……下 80, 108  
 — 仕譯帳 ……下 71  
 — 元帳 ……教 265  
 鋪配當 ……下 133  
 — の勘定 ……上 61, 下 42, 67

建物 ……上 115, 下 36  
 營業用 — ……上 10  
 貸貸用 — ……上 10  
 棚卸 ……上 31, 85, 下 131  
 — 金額 ……下 132, 教 284  
 — の範圍 ……下 132  
 恒久 — ……  
 實地 — ……  
 帳簿 — ……  
 Retail Method of Inventory ……  
 棚卸表 ……上 31, 85, 下 131  
 — と財産目録 ……上 108, 下 137  
 短期負債 ……下 66, 147, 教 294  
 單式簿記 ……上 2, 17  
 — と複式との比較 ……上 111  
 — の決算 ……上 29  
 — の記帳例示 ……上 22  
 — の帳簿 ……上 17  
 — の特徴 ……上 17  
 — より複式へ轉換 ……上 112, 教 38  
 暖房費 ……下 44  
 地代 ……上 115, 下 44  
 帳簿 ……上 13, 17, 64, 下 68  
 — 組織 ……下 69  
 — 欄卸 ……上 87  
 — の締切 ……上 29, 85, 87  
 — の種類 ……上 17, 64, 下 68  
 — の調製 ……下 122  
 — の體裁 ……上 13  
 — の提出 ……下 124  
 — の保存 ……下 124  
 カード式 ……  
 記帳心得 ……  
 原始記入簿 ……  
 主要 — ……



所屬……………  
 繰込……………  
 補助……………  
 ルーズ・リーフ……………  
 長期負債……………下 66, 147, 教 294  
 通信費……………下 44  
 繰込帳簿……………上 14, 下 119  
 積立金……………下 58, 教 235  
 減債……………  
 社債償還……………  
 新築……………  
 配當平均……………  
 秘密……………  
 別途……………  
 法定……………  
 保険……………  
 定額前渡制度……………下 31  
 手形—の裏書義務……………教 193  
 —の裏書譲渡……………上 133  
 —の勘定……………上 128, 下 20  
 —の支拂期日……………上 130  
 —の種類……………上 128  
 —の割引……………上 133  
 不渡手形……………  
 割引手形……………  
 手数料……………上 142, 下 42  
 販賣……………下 43  
 買附……………下 43  
 通關……………下 43  
 手附金……………上 127, 下 158, 164  
 添加勘定……………教 191  
 轉記……………上 18, 82  
 多桁式仕譯帳の……………下 71  
 特殊仕譯帳の……………下 76, 99  
 繰越勘定……………下 17, 44, 99  
 燈火費……………下 44

當座勘定……………上 123, 下 27  
 —記入帳……………下 69  
 當座借越……………上 123, 下 28  
 當座預金……………上 122, 下 28  
 等式……………上 5, 42, 44  
 投資の勘定……………下 27  
 得意先……………下 16  
 —元帳 (Customers' Ledger)……………  
 ………………下 17, 99  
 特殊仕譯帳……………下 76  
 —の二個に互る取引の記入法……………  
 ………………下 93  
 特別欄の利用……………下 108  
 原始記入簿の……………下 108  
 補助帳簿の……………下 112  
 元帳の……………教 264  
 獨自平均元帳……………教 245  
 土地建物……………上 115, 下 36  
 滞貸金……………教 195  
 滞貸準備金……………教 195  
 取引……………上 9, 教 5  
 —先……………下 19  
 —證書……………下 115  
 —の種類……………上 10, 教 5  
 交換……………  
 混合……………  
 資本……………  
 收支……………  
 出資……………  
 損益……………

(十行)

内部負債……………上 5  
 荷爲替……………上 134, 教 48  
 荷造包装費……………下 43  
 日記帳……………上 18, 27, 64

日計表……………下 127  
 暖簾……………下 39, 教 227, 228, 295  
 —消却費……………下 45

(八行)

配達費……………下 43  
 配當金……………下 58, 教 220  
 未拂……………  
 建設利息……………  
 配當平均積立金……………下 59  
 賣買勘定……………下 11, 67  
 破産法……………下 124  
 貯貨……………下 43  
 發送費……………下 143  
 販賣委託……………上 137, 下 8  
 販賣受託……………上 140, 下 25  
 販賣費……………下 43  
 —内譯帳……………下 69  
 非營利事業の簿記……………教 2  
 比較損益計算書……………下 141  
 比較貸借對照表……………下 146  
 引當金……………教 235  
 引出……………上 6, 下 53, 54  
 引出金……………下 53  
 秘密積立金……………下 133, 教 285  
 秘密元帳……………教 245, 246  
 評價(棚卸金額を看よ)……………  
 ………………下 22, 39, 65, 148, 教 191, 292  
 評價準則……………附録 38  
 標準財産目録……………附録 18  
 標準貸借對照表……………附録 1  
 標準損益計算書……………附録 27  
 標準式元帳……………上 65, 67  
 Billing Machine……………教 268  
 複式簿記……………上 2, 41

—と單式との比較……………上 111  
 —の沿革……………上 41  
 —の決算……………上 82  
 —の記帳例示……………上 69  
 —の帳簿……………上 64, 下 68  
 —の特徴……………上 41  
 —への轉換(單式より)……………  
 ………………上 112, 教 38  
 複會計制度(Double account System)  
 ………………教 291  
 負債……………上 3  
 —の勘定……………下 66  
 —の増減……………上 10, 43  
 外部……………  
 短期……………  
 長期……………  
 内部……………  
 普通仕譯帳……………下 93  
 物的勘定……………下 2, 66  
 不動産……………上 115  
 不渡手形……………下 20  
 振替貯金……………上 125, 下 30  
 振替料……………上 125  
 プレミアム(Premium)……………  
 ………………下 59, 教 231  
 分課制度……………下 117  
 文房具費……………下 44  
 Book-keeping Machine……………教 268  
 別途積立金……………下 59  
 報告式……………下 141, 148  
 法定積立金……………下 59  
 法定利息……………下 21, 教 234  
 簿記……………上 1, 教 1  
 —の效用……………上 1  
 —の種類……………上 2  
 —の目的……………上 1



保険積立金……………下 60  
 保険料……………上 116, 下 44, 47  
   運送……………下 43  
   未経過……………上 117, 下 49  
 保證債務……………教 195  
 補助帳簿……………上 68, 下 68  
   —の締切と突合せ……………上 85  
   —の特別欄……………下 112  
 補助記入帳……………下 69  
 補助元帳……………下 69, 99  
 ボストン式元帳……………教 238  
 本支店合併貸借対照表……………教 316  
 本店勘定……………教 246, 318

(マ行)

未経過損益……………下 46, 教 216  
 未決算……………下 34  
 未收金……………下 26  
 未收支金記入帳……………下 69  
 未收支損益……………下 46  
 未達勘定……………教 316  
 未着商品……………下 7, 教 182  
   —賣買損益……………下 7, 42  
 未拂金……………下 26  
 未拂込資本金……………  
   ……………下 56, 148, 教 292, 附録17  
 未拂配當金……………下 58, 教 220  
 見越勘定……………下 51, 66, 147, 教 217  
 名目勘定(Nominal a/c)……………下 3  
 無額面株……………教 234  
 無體資産……………下 39, 教 210  
 持株會社……………教 294  
 元入……………上 6, 12, 47, 53, 57  
 元帳……………上 18, 65, 下 68  
   —口座……………上 19, 教 29  
   —に於ける特別欄……………教 265

—の締切……………上 31, 87  
 —の分割れ……………教 245  
 殘高式……………  
 仕入先……………  
 人名……………  
 總勘定……………  
 多桁式……………  
 得意先……………  
 獨自平均……………  
 祕密……………  
 標準式……………  
 補助……………  
 ボストン式……………  
 戻し品……………下 9, 86, 教 183  
   —記入帳……………下 86, 90  
 戻り品……………下 9, 91, 教 183  
   —記入帳……………下 91  
 物の勘定……………上 115

(ヤ行)

家賃……………上 61, 下 44  
   收入……………下 47  
   前受……………下 49  
   未経過……………下 49  
 有價證券……………  
   ……………上 120, 下 27, 教 207, 208  
   —内譯帳……………下 69  
   —賣買損益……………上 120, 下 45  
   —評價損益……………上 120, 下 45  
 有體資産……………教 210  
 豫算統制……………下 140, 144

(ラ行)

利益……………上 7  
   營業—(Net Profit on Operation)  
     ……………下 143  
   —の配當……………下 58, 教 234

利子……………上 61, 下 45  
   支拂……………上 120  
   收入……………上 120  
   未收……………下 51  
   未拂……………下 50  
   —の配當……………教 234  
   —割引料……………上 133  
 延滞……………  
 建設……………  
 出資……………  
 法定……………  
 利乗……………教 208

流行運……………上 87, 教 30  
 流動資産……………下 6, 147, 教 293  
 旅費……………上 125, 下 44  
 Retail Method of Inventory……………教 285  
 ルーズ・リーフ式……………上 14, 下 121

(ワ行)

割引手形……………教 194  
 割引料……………上 133, 下 45  
   支拂……………上 133  
   收入……………上 133

(終)



---

昭和八年四月二十五日印刷  
昭和八年四月三十日發行

---

不許複製

---

標準商業簿記  
教授資料

(非賣品)

著 者 林 健 二

發 行 兼 者 田 口 繁 藏

大阪市西區京町堀上通一丁目十六番地

---

發 行 所

精 華 房

大阪市西區京町堀上通一丁目  
電話土佐堀二八七八番  
振替大阪二一九四五番

---



350  
193

終